

令和8年度定時総会

議 案 書

日 時 令和8年5月29日（金）
午後1時30分開会

場 所 小用交流プラザ（3F集会室）
（江田島市江田島町小用二丁目17番1号）

公益社団法人 江田島市シルバー人材センター

令和 8 年度定時総会次第

1 開 会 の こ と ば

2 理 事 長 あ い さ つ

3 来 賓 祝 辞

4 議 長 選 出

5 定 足 数 報 告

6 報 告

第 1 号報告 令和 7 年度収支補正予算の件

7 議 事

第 1 号議案 令和 7 年度事業報告及び令和 7 年度決算の承認並びに
監査報告の件

第 2 号議案 理事長に対する権限委任の承認の件

8 報 告

第 2 号報告 令和 8 年度事業計画の件

第 3 号報告 令和 8 年度収支予算並びに令和 8 年度資金調達及び設備
投資の見込みの件

9 そ の 他

10 閉 会 の こ と ば

----- 休 憩 -----

令和 8 年度 互 助 会 総 会

目 次

第 1 号報告	令和 7 年度収支補正予算の件	-----	1
第 1 号議案	令和 7 年度事業報告及び令和 7 年度決算の承認並びに 監査報告の件	-----	6
第 2 号議案	理事長に対する権限委任の承認の件	-----	4 6
第 2 号報告	令和 8 年度事業計画の件	-----	4 7
第 3 号報告	令和 8 年度収支予算並びに令和 8 年度資金調達及び 設備投資の見込みの件	-----	5 1

第 1 号報告

令和 7 年度収支補正予算の件

公益社団法人江田島市シルバー人材センターの令和 7 年度収支補正予算について、定款第 4 2 条第 1 項の規定に基づき、総会へ報告する。

令和 8 年 5 月 2 9 日提出

公益社団法人 江田島市シルバー人材センター
理事長 渡 辺 高 久

収 支 補 正 予 算 書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当初予算額	補正予算額	予算現額
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	3,895,000	1,544,000	5,439,000
受取配分金	3,656,000	973,000	4,629,000
受取材料費等	135,000	391,000	526,000
受取事務費	104,000	180,000	284,000
包括的契約に係る収益	37,065,000	△ 7,210,000	29,855,000
受取センター業務委託料	23,552,000	△ 1,361,000	22,191,000
受取材料費等	13,513,000	△ 5,849,000	7,664,000
指定管理事業等受託収益	2,381,000	0	2,381,000
指定管理事業等受託収益	2,381,000	0	2,381,000
労働者派遣事業等受託収益	1,048,000	0	1,048,000
労働者派遣事業等受託収益	1,048,000	0	1,048,000
受取会費	417,000	0	417,000
正会員受取会費	400,000	0	400,000
ゴールド会員受取会費	15,000	0	15,000
特別会員受取会費	1,000	0	1,000
賛助会員受取会費	1,000	0	1,000
受取補助金等	27,810,000	665,000	28,475,000
受取連合交付金	12,665,000	591,000	13,256,000
受取地方公共団体補助金	15,145,000	74,000	15,219,000
受取負担金	1,000	0	1,000
受取負担金	1,000	0	1,000
受取寄付金	1,000	0	1,000
受取寄付金	1,000	0	1,000
特定資産運用益	1,000	0	1,000
特定資産受取利息	1,000	0	1,000
雑収益	51,000	516,000	567,000
受取利息	1,000	23,000	24,000
受取保険金	1,000	253,000	254,000
雑収益	49,000	240,000	289,000
経常収益計	72,670,000	△ 4,485,000	68,185,000
(2) 経常費用			
事業費	71,048,000	△ 4,452,000	66,596,000
支払配分金	3,656,000	973,000	4,629,000
支払材料費等	135,000	391,000	526,000
支払材料費等(包括的契約に係るもの)	13,513,000	△ 5,849,000	7,664,000
役員報酬	912,000	0	912,000
給料手当	25,193,000	△ 1,000,000	24,193,000
臨時雇賃金	473,000	110,000	583,000
法定福利費	3,814,000	△ 250,000	3,564,000

(単位:円)

科 目	当初予算額	補正予算額	予算現額
退職給付費用	2,417,000	0	2,417,000
福利厚生費	49,000	0	49,000
会議費	40,000	0	40,000
旅費交通費	727,000	0	727,000
通信運搬費	1,955,000	0	1,955,000
減価償却費	1,427,000	△ 819,000	608,000
什器備品費	2,000	0	2,000
消耗品費	671,000	199,000	870,000
修繕費	1,013,000	320,000	1,333,000
印刷製本費	685,000	△ 45,000	640,000
光熱水料費	1,982,000	90,000	2,072,000
賃借料	2,317,000	139,000	2,456,000
保険料	1,508,000	0	1,508,000
諸謝金	2,904,000	0	2,904,000
租税公課	2,653,000	578,000	3,231,000
委託費	2,236,000	411,000	2,647,000
教材費	1,000	20,000	21,000
支払手数料	153,000	27,000	180,000
燃料費	468,000	0	468,000
損害賠償金	1,000	253,000	254,000
雑 費	143,000	0	143,000
管理費	4,102,000	0	4,102,000
役員報酬	324,000	0	324,000
給料手当	1,327,000	0	1,327,000
法定福利費	201,000	0	201,000
退職給付費用	30,000	0	30,000
福利厚生費	21,000	0	21,000
会議費	49,000	0	49,000
役員等旅費交通費	82,000	0	82,000
通信運搬費	71,000	0	71,000
減価償却費	5,000	0	5,000
消耗品費	4,000	0	4,000
印刷製本費	10,000	0	10,000
光熱水料費	44,000	0	44,000
租税公課	140,000	△ 26,000	114,000
支払負担金	353,000	26,000	379,000
委託費	1,426,000	0	1,426,000
支払手数料	8,000	0	8,000
雑費	7,000	0	7,000
経常費用計	75,150,000	△ 4,452,000	70,698,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,480,000	△ 33,000	△ 2,513,000
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,480,000	△ 33,000	△ 2,513,000

(単位:円)

科 目	当初予算額	補正予算額	予算現額
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	1,000	1,000
車両運搬具除却損	0	1,000	1,000
経常外費用計	0	1,000	1,000
当期経常外増減額	0	△ 1,000	△ 1,000
当期一般正味財産増減額	△ 2,480,000	△ 34,000	△ 2,514,000
一般正味財産期首残高	23,117,182	0	23,117,182
一般正味財産期末残高	20,637,182	△ 34,000	20,603,182
II 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	20,637,182	△ 34,000	20,603,182

収支補正予算書(注記)

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当初予算額	補正予算額	予算現額
【投資活動の部】			
(投資活動収入)			
特定資産取崩収入	1,000,000	2,000,000	3,000,000
消費税納付額増加対策資産取崩収入	1,000,000	2,000,000	3,000,000
投資活動収入計	1,000,000	2,000,000	3,000,000
(投資活動支出)			
特定資産取得支出	1,000,000	2,000,000	3,000,000
消費税納付額増加対策資金積立資産	1,000,000	2,000,000	3,000,000
投資活動支出計	1,000,000	2,000,000	3,000,000
【財務活動の部】			
(財務活動収入)			
財務活動収入計	0	0	0
(財務活動支出)			
財務活動支出計	0	0	0

第 1 号議案

令和 7 年度事業報告及び令和 7 年度決算の
承認並びに監査報告の件

令和 7 年度事業報告及び令和 7 年度決算の承認並びに監査報告について、公益社団法人江田島市シルバー人材センター定款第 43 条第 1 項の規定に基づき、総会の承認を求める。

令和 8 年 5 月 29 日提出

公益社団法人 江田島市シルバー人材センター
理事長 渡 辺 高 久

令和7年度 事業報告

はじめに

令和7年度は、アメリカの経済政策に振り回された1年となり、世界経済は不安定さを増してきました。一方、国内では、自民党の参議院選挙での大敗、初の女性総理の誕生、衆議院選挙での自民党の大勝など政権の変化があり、ガソリンの暫定税率廃止や所得税控除の見直し等、国民生活を豊かにする経済政策が期待されています。

また、大阪・関西万博の開催やMLBでの日本人選手の活躍など明るい話題が注目を浴びました。反面、世界では、ロシアによるウクライナ侵攻やイスラエルのガザ地区侵攻等による戦闘の長期化及びアメリカの経済政策の変化によって、世界全体が不安定な状況にあり、原油価格の高騰をはじめ、輸入原材料の高騰、品薄及び円安の進行により、米をはじめとする国内製品価格の値上がりはとどまる様子はなく、国民の生活に大きな負担となっています。

他方、政策金利の利上げ・働き方改革の推進など政府の経済対策により労働者の賃上げ政策が進みつつあり、高い水準での賃上げが行なわれておりますが、物価の高騰を含めた実質賃金は減少しております。

このような状況の中で、政府は「全ての年代の人々が希望に応じて意欲・能力を活かして活躍できるエイジレス社会」の構築を目指しています。当シルバー人材センターにおきましても会員拡大の柱となるべき「会員拡大・就業開拓部会」及び「女性部会」の活動を実施することができました。

更には、受注している真道山森林公園の指定管理施設の活性化を図る目的として、真道山キャンプ場施設を利用し、地域の児童とシルバー人材センターの会員が、会員の持つ技術を生かして児童と交流する「児童夏休みミニキャンプ」を実施し、参加児童やその家族はもとより、参加会員が自ら企画し、行政の協力を得て一体となって実施したことは、大変意義深いものであり、高い評価を得ました。

他方、講習会等は予定通り実施し、安全教育については、安全・適正就業推進員・安全・適正就業指導員を中心に新規加入会員に対し「新規会員草刈作業講習会」を実施するとともに、チェーンソーによる伐木等特別教育修了者に対するスキルアップ講習の実施や、自動車運転を伴う一般作業従事者を対象に交通安全講習会を実施し、安全教育の徹底・充実を図りました。

また、当シルバーは令和7年度で設立20周年を迎え、11月に来賓各位のご臨席のもと会員各位のご協力で記念式典を行い、センター事業を広く周知し、一層の普及啓発を図ることができました。

これを一つの契機として、持続可能なシルバー事業を展開し、活力ある地域づくりに寄与できるよう努めるとともに、高齢者が安心して生きがいを持って働ける社会の

一翼を担うために、役職員はもとより会員全員が一丸となって更なる創意工夫をしてまいります。

以下、各事業項目について考察してみました。

1 会員の増強

全国シルバー人材センター事業協会が政府の働き方改革に基づき強力に進めているシルバー会員「100万人」構想は、会員数の減少や継続雇用制度の改正により、その計画は大きく転換することとなり、令和7年度～令和12年度の6年間に会員数を10万人超純増させることとなりました。（70万人計画）

当シルバー人材センターにおいても随時入会説明会を開くなどして会員獲得に努めました。結果として、令和7年度末の会員数は203名となり、会員数が対前年に比して4名増となりました。

また、「シルバーの日」奉仕活動時においては、土手江田島市長、酒永市議会議長にご参加いただき、当市の観光地である入鹿海岸の海浜清掃を実施しました。

その際、『幟旗』を掲出するとともに、シルバーネーム入りの安全ベストを着用し、元気で働くシルバー人材センターの活動をPRし、会員の拡大に努めました。

2 経営基盤の強化

(1) 持続可能な組織とするため、公益法人会計の運営指針を順守して健全財政に努めてまいりましたが、苦しい経営状態に変わりなく、支出の抑制に極力努め、収入の増加を図っているところです。しかしながら、設立20周年記念事業及び消費税の増額により結果として、令和7年度は76万円余の赤字決算となりました。

(2) インボイス制度施行に伴う、財政負担の影響を最小限にとどめるために、令和4年度から「消費税納付額増加対策資金」として特定費用準備資金積立を実施し、令和7年度は300万円の積立の取崩し及び300万円の積立を行いました。

加えて、令和7年4月からフリーランス法の施行に伴う契約方法の見直しを行うとともに作業価格の改定を行いました。

今後、一層の財政健全化を図ってまいります。

3 安心・安全作業の徹底

(1) 『いつまでも 働く幸せ 忘れずに 過信禁物 事故用心』のスローガンのもと、安全・適正就業推進員により「安全だより」を毎月発行するとともに班毎に安全ルールを自ら設定し、毎月遵守できているか評価する安全宣言活動を実施す

る等、班長会議等を通じ、安全意識の向上と事故の未然防止を徹底しました。

今後も、会員の安全教育を通じて「安全第一」の意識改革に最大限努力を重ねてまいります。

- (2) 安全・衛生の重要性に鑑み、7月の「安全就業講習会」には外部講師として、江田島市危機管理課、江田島市消防本部警防課及び江田島市地域包括支援センターから講師を招いて開催しました。

4 事業実施について

(1) 就業機会の提供

過疎化が進行中の当市において、会員の確保については、「第3次中期事業推進計画」のもと努力していますが、一朝一夕には解決できる事柄ではないため、今後も引き続き尽力してまいります。また、市役所・民間事業所及び個人からの受注については、これを会員の能力・希望職種に応じて請負・委任又は派遣という形態に即した就業制度を提供してまいりました。

特筆すべきものとして

ア 真道山森林公園キャンプ場管理業務を指定管理により受託（令和7年度以降も受託）

イ 海岸漂着物清掃業務を市から受託

ウ リベラグループ株式会社（旧山本倶楽部）へ除草等オリーブ管理として派遣

エ 盆灯ろう作りの実施（独自事業）

オ その他

(ア) ハーフボランティア活動の実施

(イ) 剪定作業従事者等の後継者育成を目的とした講習会

(ウ) 事務局だよりによる就業情報の提供（隔月発行）

(2) 就業機会について

会員の就業満足度の向上及び健康増進を図り、活力ある地域社会構築に寄与し、就業機会開拓のため、次の事業を行いました。

ア 労働者派遣事業（シルバー派遣事業）の実施

イ 適正就業（臨・短・軽）の周知徹底

ウ 未就労会員を抽出し、就労機会を付与

5 就業に必要な知識・技能及び安全・安心作業の実施について

(1) 県連合等の主催による講習会

ア	安全就業担当者研修会	
	令和7年7月14日（月）	6名参加
イ	会員拡大・就業開拓担当者会議（オンライン）	
	令和7年9月11日（木）	8名参加
ウ	プロに教わる清掃教室	
	令和7年9月18日（木）	5名参加
エ	新任事務局長研修	
	令和7年9月25日（月）～26日（火）	1名参加
オ	中国ブロックシルバー人材センター連合協議会 役職員研修会	
	令和7年10月27日（月）～28日（火）	4名参加
カ	令和7年度適正就業担当者会議	
	令和7年11月14日（金）	3名参加
キ	シルバー事業情報交換会会議（オンライン）	
	令和7年12月15日（月）～16日（火）	3名参加
ク	理事長研修・交流会	
	令和7年12月19日（金）	1名参加
ケ	安全就業指導員会議（オンライン）	
	令和8年2月25日（水）	1名参加

(2) 自主事業による講習会

ア	乗合バス利用実態調査講習会	
	令和7年6月10日（火）	10名参加
イ	安全就業講習会	
	令和7年7月4日（金）	55名参加
ウ	交通安全講習会	
	令和7年10月29日（水）	22名参加
エ	救急救命講習会	
	令和8年2月16日（月）	11名参加
オ	剪定体験講習会	
	令和8年3月25日（水）	11名参加

6 その他の諸活動

(1) 普及啓発活動

- ア 広報誌「きらめき」の発行（7月1日号、1月1日号）

- イ 全国的に実施される「シルバーの日」奉仕活動の実施（10月第3土曜日）
- ウ ホームページ（<http://etajima-sc.com/>）を活用したPR
- エ 生活援助サポート事業（ワンコインサービス・企画提案方式）の継続実施

(2) 安全衛生・適正就業推進活動

- ア 受託時に気を付けること
 - (ア) 適正な受託のためのフローチャート票（県連合発行）活用
 - (イ) 請負業務の積算勉強会の実施
- イ 会員に安全就業の必要性を周知徹底
 - (ア) 班長会議等を通じて安全衛生教育の徹底
 - (イ) 班長会議等を通じて適正就業の徹底
 - (ウ) 班長会議等を通じて物損・人身事故発生報告及び原因分析並びに再発防止のための周知徹底
- ウ 就業内容に合わせた安全防護装具（ヘルメット・防護メガネ・防振手袋）等の完全着用義務の推進
- エ 飛石事故低減活動
 - (ア) 高さ2.5mの防護ネット製作・貸与
 - (イ) 低速回転草刈機の紹介・デモンストレーション
 - (ウ) 「刈刃の選定と区画についてのガイドライン」改訂
- オ 安全パトロールの実施及び講習会の開催
 - (ア) 安全委員会委員等による安全パトロールの実施
 - (イ) 安全就業講習会、枝打ち・伐木安全講習会の実施
- カ 過去災害・事故事例の周知徹底
 - 過去災害・事故事例や苦情情報を抽出し、受注票に記載して再発防止の注意喚起を実施
- キ 交通安全の推進
 - (ア) 交通安全講習会の実施
 - (イ) 派遣運転者に運転適性検査の実施

7 法人管理事業

(1) 総会及び会議の開催

総会及び理事会等を定款に定められたものを事業状況のとおり開催しました。
また、加盟している上部団体が主催する研修会等には、開催がオンラインのものもありましたが、極力参加しております。

(2) その他

令和7年度も、第3次中期事業推進計画（令和4年～令和8年）に基づき事業を実施しました。

事業状況

1 就業機会の提供

高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与するため、会員にふさわしい地域に密着した仕事を家庭・民間事業所・官公庁から受注し、これを会員に対して、その能力・希望等に応じて請負又は委任、更には派遣という形式により提供しました。

(1) 事業実績の現状

契約件数は、前年度 1,619 件に対し、1,620 件と 1 件増でした。契約金額では、前年度 128,191,922 円に対し、3,115,290 円増の 131,307,212 円となりました。

契約金額が対前年度より増額となった主なものは、作業価格の改定によるものです。

また、配分金等については、就業延べ人数が前年度より 40 人増加し、前年度 92,583,014 円に対し、3,126,985 円増の 92,709,999 円となりました。

(2) 未就業会員の解消、就業会員の増強

就業率は 84.2%（派遣のみ就業している会員 11 名を含む。）となり、前年度の 81.5%を上回っています。また、会員数は新入会員 22 名、退会会員 18 名で、昨年の 199 名（特別会員 1 名を含む。）より 4 名増員の 203 名になりました。退会の主な理由は、死亡 2 名、病気 3 名、加齢 4 名、転居 1 名、他に就職 2 名、その他 6 名であり、自分や家族の病気など健康上の理由等によるもの 50%、他へ就職したもの 11%で、この 2 つで全体の 61%を占めています。

(3) 就業情報の提供と就業機会の再分配

ア 就業情報の提供

(ア) 事務局だよりによる就業情報（年 6 回発行）

(イ) 個別連絡による紹介

イ 就業機会の再分配

(ア) 就業のローテーション

(イ) 個別調査による再配分

(4) 新しいシルバー像、多様な就業ニーズの把握

- ア 各種イベント等に積極的に参加し、シルバー人材センターをPRするとともに、新規会員の加入促進に努め、会員の増強を図りました。
- イ 理事や一般作業班長等を中心に会員の状況把握、連絡、新規会員の加入促進等、職種に応じた配員に努め、会員の増強を図りました。
- ウ 班長会議等を通じて、新規会員の加入促進の必要性和現状説明を実施し、多様な就業ニーズの促進を図りました。

(5) 女性会員の入会促進

10 名の新規会員が入会されたものの、病気等を理由に 3 名が退会され、現会員数は 53 名になりました。

(6) 地域社会への貢献

- ア 地域社会と連携し、期待される役割を果たしました。（生活援助サポート事業：ワンコインサービス・企画提案方式）実績件数：1,258 回
- イ 継続事業として、江田島湾等における海岸漂着物等清掃業務を市から受託、4 月から 2 月までの間実施し、71,590 kg の漂着物を回収しました。

(7) 真道山森林公園キャンプ場管理業務（指定管理制度）

(8) 盆灯ろうづくり（独自事業）は、延べ人員 226 名で、1,124 本製作しました。

2 雇用による就業

会員の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与するため就業機会の提供を行いました。

(1) 労働者派遣事業（シルバー派遣事業）の推進

ア 高齢者の知識や経験を活かした多様な就業機会の確保に努め、江田島市地域支援課（現生活環境課）からの犬猫搬送業務、保健医療課からの住民健診事業等に係る送迎業務、株式会社ベストナビからの沖美マンション別荘清掃業務、水みらい株式会社からの浄水場管理業務を受注しております。

その結果、契約数 13 件、契約金額 11,312,445 円と対前年度より件数で 1 件減ですが、契約金額は 1,524,353 円の増額となりました。

イ 適正就業の推進

(ア) シルバー人材センター事業の適正かつ効果的な運営

(イ) 「臨時的かつ短期的な就業」又は「その他の軽易な業務に係る就業」の

範囲において行うよう努力しました。

(2) 職業紹介事業

適正就業に沿って会員の就業・雇用を第一に考慮し、職業紹介を推進しました。

3 就業に必要な知識及び技能を付与するための講習

地域での就業に適した仕事が存在していても、それを行うために必要な能力が会員の有する技能、経験によりカバーされていないものであった場合には、実際の就業に結びつかないことがあるため、就業上必要な技能、知識を就業意欲のある会員に付与することが必要です。

就業に必要な知識及び技能を付与するための講習を実施し、実際の就業に結びつけるとともにより広い就業分野での仕事の確保と提供を行い、会員の生きがいの充実と福祉の向上を図り、活力ある地域社会づくりに貢献しました。

加えて、当シルバー人材センターの独自活動として、安全就業講習会を実施しました。

今回は、外部講師として江田島市危機管理課、江田島市消防本部警防課及び江田島市地域包括支援センターから講師を招へいし、「災害等から身を守る方法」、「熱中症予防について」、「社会参加でイキイキと（えたじまん体操）」と題して講演を行い、多くの会員が参加しました。

更に、交通安全講習会についても、講師を招へいし実施しました。

剪定体験講習会については、シルバー人材センターを広く市民の方に知っていただく普及啓発活動を含めて実施した結果、11名の市民の方々の参加を得ることができました。

(1) 乗合バス利用実態調査講習会

令和7年6月10日（火） 10名参加

(2) 安全就業講習会

令和7年7月4日（金） 55名参加

(3) 交通安全講習会

令和7年10月29日（水） 22名参加

(4) 尾道市万田酵素 HAKKO パーク視察研修

令和7年11月27日（木） 24名参加

(5) 剪定体験講習会

令和8年3月25日（水） 11名参加

会員の技術向上及び技術者不足を補うため、剪定体験講習会を広報誌等に掲載

し、会員及び広く一般市民に参加を呼びかけ、併せて新規加入会員の募集も実施しました。

4 社会参加を推進するための諸活動

(1) 普及啓発活動

ア 広報誌「きらめき」の発行（7月1日号、1月1日号）

イ 「シルバーの日」ボランティア活動 57名参加 令和7年10月18日(土)実施

ウ 各種イベントへの参加

令和8年1月31日にわくわくセンターで開催の江田島市企業合同説明会に参加し、会員拡大及び就業開拓並びにシルバー事業の普及啓発を実施

エ ホームページ (<http://etajima-sc.com/>) を活用したPR

オ 事務局だよりの発行（奇数月：年6回）

カ 生活援助サポート事業（ワンコインサービス・企画提案方式）

キ 環境保全美化推進事業（剪定・枝葉チップリサイクル事業）

(ア) 枝葉チップリサイクル事業で腐葉土化した製品を江田島市シルバーワークプラザの窓口等で市民に配布

(イ) チップを農地の土壌改良材として多くの市民に提供

(ウ) 桜チップの製造、提供

(エ) 薪を製作し、真道山キャンプ場及び一般へ提供

(オ) 年間処理量：132,615 kg

(カ) 法規制に適合した構造基準適合型焼却炉による100%天然木灰の提供（令和元年度からの構造基準適合型焼却炉の導入により、「市民等の枝木の伐採→薪、チップ、薪にもチップにも出来ないものは天然木灰→薪、チップ、堆肥として市民等へ提供」という完全リサイクル体制が整いました。）

ク 児童夏休みミニキャンプ（令和7年8月3日実施）

参加児童 15名

従事会員 14名 職員 8名

ケ 令和7年11月16日に設立20周年記念事業を開催。記念誌を配布し、組織の活動状況等を積極的に発信

(2) 安全・適正就業推進活動

ア 会員に安全就業の必要性を徹底

(ア) 一般作業班を対象に年12回の一般作業班長連絡会議及び年2回開催の班長会議等を通して、安全・適正就業推進員を中心に安全就業の必要性を周知

徹底

- (イ) 物損、人身事故防止及びその原因分析、報告書の提出、保険による費用弁償の実施
- (ウ) 安全保護具の着用義務（ヘルメット及びチェーンソー使用時のチャップス着用の徹底）

イ 飛石事故低減活動

- (ア) 高さ 2.5mの防護ネット製作・貸与
- (イ) 低速回転草刈機の紹介・デモンストレーション
- (ウ) 「刈刃の選定と区画についてのガイドライン」改訂

ウ 就業前打合せ

就業する前には、就業に関する事前打ち合わせの実施

エ 安全パトロールの実施、安全就業講習会の開催

- (ア) 安全パトロール年 6 回、安全委員会年 2 回開催
- (イ) 安全就業講習会

本年度は、外部講師として、江田島市危機管理課、江田島市消防本部警防課及び江田島市地域包括支援センターから講師を招いて安全就業講習会を実施しました。

オ 交通安全の推進

- (ア) 公益財団法人広島県交通安全協会から講師を招いて交通安全講習会を実施
- (イ) 派遣運転者を対象に運転適性検査の実施

カ 過去災害や事故事例を含めた安全教育を班長会議等で実施

キ 熱中症予防策及び有害動植物に対する応急処置等を班長会議等で紹介

ク 普通救命講習を開催し、心肺蘇生法や A E D の取扱い実技講習実施

会 議 等 の 状 況

1 会 議

会 議 名	開 催 日 等 (場 所)	内 容
総 会	定時総会 R 7 . 5 . 3 0 (小用交流プラザ)	1 令和 6 年度収支補正予算の件 2 役員の報酬等及び費用弁償に関する規程の一部を改正する規程の件（追認） 3 役員の報酬等及び費用弁償に関する規程の一部を改正する規程（案）の件 4 令和 6 年度事業報告及び令和 6 年度決算の承認並びに監査報告の件 5 理事及び監事の選任の件 6 理事長に対する権限委任の承認の件 7 令和 7 年度事業計画の件 8 令和 7 年度収支予算並びに令和 7 年度資金調達及び設備投資の見込みの件
理 事 会	第 1 回 R 7 . 5 . 8 (ワークプラザ)	1 役員の報酬等及び費用弁償に関する規程の一部を改正する規程の一部を改正する規程（案）の件 2 役員の報酬等及び費用弁償に関する規程の一部を改正する規程の件（追認） 3 令和 6 年度事業報告及び令和 6 年度決算の承認並びに監査報告の件 4 理事及び監事候補者の推薦の件 5 理事長に対する権限委任の承認の件 6 令和 7 年度定時総会招集日時、場所等の決定の件 7 新規加入会員の承認の件 8 職務の執行状況報告の件 9 （公社）江田島市シルバー人材センター年間実績・予定表について 10 その他
	第 2 回 (臨 時) R 7 . 5 . 3 0 (小用交流プラザ)	理事長、副理事長及び常務理事の選任の件
	第 3 回 R 7 . 6 . 2 (書面決議)	新規加入会員の承認の件
	第 4 回 R 7 . 6 . 2 5 (書面決議)	新規加入会員の承認の件

会 議 名	開 催 日 等 (場 所)	内 容
理 事 会	第 5 回 R 7 . 7 . 8 (書面決議)	新規加入会員の承認の件
	第 6 回 R 7 . 8 . 2 8 (ワークプラザ)	1 令和 7 年度収支補正予算 (第 1 号) (案) の件 2 職員就業規則の一部を改正する規則 (案) の件 3 育児・介護休業等に関する規則の一部を改正する規則 (案) の件 4 会計関係書類等の処分の件 5 1 / 四半期予算及び業務執行状況監査報告の件 6 職務の執行状況報告の件 7 令和 7 年度公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会定時総会決議に係る要請行動の件 8 センター用自動車の全損事故に係る対応の件 9 その他
	第 7 回 R 7 . 1 0 . 9 (書面決議)	新規加入会員の承認の件
	第 8 回 R 7 . 1 1 . 1 1 (書面決議)	新規加入会員の承認の件
	第 9 回 R 8 . 1 . 1 9 (書面決議)	新規加入会員の承認の件
	第 10 回 R 8 . 3 . 2 4 (ワークプラザ)	1 令和 7 年度収支補正予算 (第 2 号) の件 2 特定費用準備資金等取扱規則の全部を改正する規則 (案) の件 3 配分金見積基準の改定 (案) の件 4 役員賠償責任保険契約等の件 5 令和 8 年度事業計画 (案) の件 6 令和 8 年度収支予算書 (案) 並びに令和 8 年度資金調達及び設備投資の見込みの件 7 新規加入会員の承認の件 8 2 / 四半期予算及び業務執行状況監査報告の件 9 3 / 四半期予算及び業務執行状況監査報告の件 10 全国傷害保険及び賠償責任保険の補償内容、保険料等の変更の件 11 第 4 次中期事業推進計画策定の件 12 指定管理受託業務の継続の件 13 職務の執行状況報告の件 14 設立 2 0 周年記念事業実行委員会設置要綱の廃止の件 15 その他

会 議 名	開 催 日 等 (場 所)	内 容
監 査 等	R 7 . 4 . 3 0 (ワークプラザ)	令和6年度監査
	R 7 . 7 . 2 5 (ワークプラザ)	1 / 四半期監査
	R 7 . 1 0 . 2 2 (ワークプラザ)	2 / 四半期監査
	R 8 . 1 . 2 7 (ワークプラザ)	3 / 四半期監査
会員拡大・ 就業開拓部会	第1回 R 7 . 4 . 1 4 (ワークプラザ)	1 部会長あいさつ 2 議題 ・令和7年度活動方針の確認、計画及び部活動について 3 その他
	第2回 R 7 . 9 . 1 1 (ワークプラザ)	1 部会長あいさつ 2 議題 ・動画配信聴講 3 その他
	第3回 R 7 . 1 1 . 1 1 (ワークプラザ)	1 部会長あいさつ 2 部会員自己紹介 3 議題 ・今後の活動計画について 4 その他
	R 7 . 1 1 . 2 7 (万田発酵㈱)	先進地視察研修 ・発酵食品製造による独自事業拡大について
女 性 部 会	第1回 R 7 . 8 . 2 1 (ワークプラザ)	1 部会長あいさつ 2 部会員自己紹介 3 議題 (1) 女性会員の現状について (2) 部会活動について (自由意見)
	第2回 R 7 . 1 0 . 1 8 (ワークプラザ)	設立20周年記念事業アトラクション部門についての打合せ
	R 7 . 1 1 . 2 7 (万田発酵㈱)	先進地視察研修 ・独自事業について (発酵食品の素材検討)
	第3回 R 8 . 1 . 1 9 (ワークプラザ)	島うまフェス参加についての打合せ (後日 不参加決定)

会 議 名	開 催 日 等 (場 所)	内 容
安 全 委 員 会	R 7 . 5 . 1 9 (作業現場)	安全パトロール（理事長、事務局長、業務担当職員、安全・適正就業推進員）
	第 1 回 R 7 . 6 . 1 3 (ワークプラザ)	1 議題 (1) 令和 7 年度安全委員会取組み ア 安全委員長、副委員長選考 イ 令和 7 年度安全・適正就業行事予定表 ウ 前回委員会からの安全衛生実績 エ 令和 7 年度「安全・適正就業強化月間」の取組みについて オ 熱中症対策取組強化（改正労働安全衛生規則対応） カ 令和 7 年度「安全・適正就業強化月間」を行う安全就業講習会の件 2 その他
	R 7 . 7 . 4 (小用交流プラザ)	安全就業講習会
	R 7 . 7 . 1 8 (作業現場)	安全パトロール（理事長、安全委員長、副安全委員長、安全・適正就業推進員）
	R 7 . 8 . 2 0 (作業現場)	安全パトロール（理事長、事務局長、安全委員、安全指導員、業務担当職員、安全・適正就業推進員）
	R 7 . 9 . 1 7 (作業現場)	安全パトロール（安全委員、安全指導員、業務担当職員、安全・適正就業推進員）
	R 7 . 1 0 . 1 5 (作業現場)	安全パトロール（事務局長、安全委員、安全指導員、業務担当職員、安全・適正就業推進員）
	R 7 . 1 0 . 1 7 (作業現場)	広島県シルバー人材センター連合会安全パトロール（連合会事務局長、連合会次長、事務局長、安全・適正就業推進員）
	R 7 . 1 0 . 2 9 (ワークプラザ)	交通安全講習会
	R 8 . 1 . 2 6 (鹿川水源地公園)	枝打ち・伐木安全講習会 (チェーンソー資格保有会員対象)
	第 2 回 R 8 . 3 . 4 (ワークプラザ)	1 議題 (1) 令和 7 年度安全関係取組まとめと令和 8 年度取組計画 ア 目標と実績

会 議 名	開 催 日 等 (場 所)	内 容
安 全 委 員 会	第 2 回 R 8 . 3 . 4 (ワークプラザ)	イ 各目標に対する課題／原因／対策案 ウ 当シルバーの環境 エ 次年度目標(案)と重点活動(案) 2 安全就業標語の選定 3 その他
	R 8 . 3 . 1 1 (作業現場)	安全パトロール（事務局長、業務担当職員、安全・適正就業推進員）
広 報 委 員 会	第 1 回 R 7 . 6 . 9 (ワークプラザ)	1 理事長あいさつ 2 正副委員長の選出について 3 「きらめき」第 66 号の掲載記事について 4 その他
	第 2 回 R 7 . 7 . 2 4 (ワークプラザ)	1 委員長あいさつ 2 「きらめき」第 66 号の合評について 3 「きらめき」第 67 号の掲載記事について 4 その他
	第 3 回 R 7 . 1 0 . 7 (ワークプラザ)	1 委員長あいさつ 2 「きらめき」第 67 号の掲載記事取材について 3 その他
	第 4 回 R 7 . 1 1 . 2 5 (ワークプラザ)	1 委員長あいさつ 2 「きらめき」第 67 号掲載記事について 3 その他
	第 5 回 R 8 . 2 . 1 2 (ワークプラザ)	1 委員長あいさつ 2 「きらめき」第 68 号掲載記事について (あなたが編集長) 3 その他
班 長 会 議	第 1 回 R 7 . 4 . 2 5 (ワークプラザ)	1 理事長年度初頭挨拶 2 事務局長年度初頭挨拶 3 議 題 (1) 安全衛生関係 ア R 6 年度安全衛生実績と R 7 年度安全衛生推進管理計画 イ 4 月度安全衛生活動実績（含む事故報告） ウ 安全宣言活動状況報告 エ 全シ協令和 7 年 3 月安全就業ニュース オ 動画「安全な草刈り作業のために」 カ 「刈刃の選定と区画についてのガイドライン」見直し キ 令和 7 年 5 月の「安全だより」と K Y イラスト

会 議 名	開 催 日 等 (場 所)	内 容
班 長 会 議	第 1 回 R 7 . 4 . 2 5 (ワークプラザ)	ク 熱中症予防について ケ 交通事故防止及び防犯 (2) 請負業務関係 業務からの連絡事項 (感謝の声ほか) (3) 質疑応答及び意見・要望 4 その他
	第 2 回 R 7 . 1 0 . 2 9 (ワークプラザ)	1 議 題 (1) 安全衛生関係 ア 10 月度安全衛生活動実績 (含む事故報告) イ 安全宣言活動状況報告 ウ 安全パトロール報告 エ 令和 7 年 11 月の「衛生だより」 ・除草剤散布による中毒事故を防ごう ・インフルエンザ予防について オ 全シ協令和 7 年 9 月安全就業ニュース カ シルバー保有車両取扱いについて キ 交通事故防止及び防犯 (2) 請負業務関係 業務からの連絡事項 (感謝の声ほか) (3) 質疑応答及び意見・要望 2 その他
一般作業班長 連絡会議	第 1 回 R 7 . 4 . 2 5 (ワークプラザ)	1 理事長年度初頭挨拶 2 事務局長年度初頭挨拶 3 議 題 (1) 安全衛生関係 ア R 6 年度安全衛生実績と R 7 年度安全衛生推進管理計画 イ 4 月度安全衛生活動実績 (含む事故報告) ウ 安全宣言活動状況報告 エ 全シ協令和 7 年 3 月安全就業ニュース オ 動画「安全な草刈り作業のために」 カ 「刈刃の選定と区画についてのガイドライン」見直し キ 令和 7 年 5 月の「安全だより」と K Y イラスト ク 熱中症予防について ケ 交通事故防止及び防犯 (2) 請負業務関係 業務からの連絡事項 (感謝の声ほか)

会 議 名	開 催 日 等 (場 所)	内 容
一般作業班長 連絡会議	第1回 R 7 . 4 . 2 5 (ワークプラザ)	(3) 質疑応答及び意見・要望 4 その他
	第2回 R 7 . 5 . 2 6 (ワークプラザ)	1 議 題 (1) 安全衛生関係 ア 5月度安全衛生活動実績（含む注意事項） イ 安全パトロール結果報告 ウ 安全宣言活動状況報告 エ 全シ協令和7年4月安全就業ニュース オ 「刈刃の選定と区画についてのガイドライン」見直し カ 令和7年6月の「安全だより（KYイラスト）」 キ 交通事故防止（トライ・ザ・セーフティ紹介）及び防犯 ク その他連絡（安・楽・短な草刈り作業：上下ハサミ刈り方式、ハンマーナイフモア） (2) 請負業務関係 業務からの連絡事項（感謝の声ほか） (3) 質疑応答及び意見・要望 2 その他
	第3回 R 7 . 6 . 2 7 (ワークプラザ)	1 議 題 (1) 安全衛生関係 ア 6月度安全衛生活動実績（含む事故報告） イ 安全宣言活動状況報告 ウ 安全・適正就業強化月間の活動 エ 熱中症対応 オ 「刈刃の選定と区画についてのガイドライン」見直し カ 令和7年7月の「安全だより」 キ 全シ協令和7年5月安全就業ニュース ク 交通事故防止及び防犯 (2) 請負業務関係 業務からの連絡事項（感謝の声ほか） (3) 質疑応答及び意見・要望 2 その他
	第4回 R 7 . 7 . 2 5 (ワークプラザ)	1 議 題 (1) 安全衛生関係 ア 7月度安全衛生活動実績（含む事故報告）

会 議 名	開 催 日 等 (場 所)	内 容
一般作業班長 連絡会議	第 4 回 R 7 . 7 . 2 5 (ワークプラザ)	イ 安全宣言活動状況報告 ウ 安全パトロール報告 エ 「刈刃の選定と区画についてのガイドライン」見直し オ 令和 7 年 8 月の「安全だより」 カ 全シ協令和 7 年 6 月安全就業ニュース キ 交通事故防止及び防犯 ク 熱中症対策（熱中症疑い発生時身体冷却方法及び冷却グッズ紹介） (2) 請負業務関係 業務からの連絡事項（感謝の声ほか） (3) 質疑応答及び意見・要望 2 その他
	第 5 回 R 7 . 8 . 2 5 (ワークプラザ)	1 議 題 (1) 安全衛生関係 ア 8 月度安全衛生活動実績（含む事故報告） イ 安全宣言活動状況報告 ウ 安全パトロール報告 エ 令和 7 年 9 月の「安全だより」 オ 全シ協令和 7 年 7 月安全就業ニュース カ 交通事故防止及び防犯 キ 安・楽・短な草刈り作業 2：道具紹介ほか ク その他連絡（チェーンソー講習受講申込、救急箱点検日ほか） (2) 請負業務関係 業務からの連絡事項（感謝の声ほか） (3) 質疑応答及び意見・要望 2 その他
	第 6 回 R 7 . 9 . 2 6 (ワークプラザ)	1 議 題 (1) 安全衛生関係 ア 9 月度安全衛生活動実績（含む事故報告） イ 安全宣言活動状況報告 ウ 安全パトロール報告 エ 令和 7 年 10 月の「安全だより」 オ 全シ協令和 7 年 8 月安全就業ニュース カ 交通事故防止及び防犯 (2) 請負業務関係 業務からの連絡事項（感謝の声ほか） (3) 質疑応答及び意見・要望

会 議 名	開 催 日 等 (場 所)	内 容
一般作業班長 連絡会議	第6回 R 7 . 9 . 2 6 (ワークプラザ)	2 その他
	第7回 R 7 . 1 0 . 2 9 (ワークプラザ)	1 議 題 (1) 安全衛生関係 ア 10 月度安全衛生活動実績 (含む事故報告) イ 安全宣言活動状況報告 ウ 安全パトロール報告 エ 令和7年11月の「衛生だより」 ・除草剤散布による中毒事故を防ごう ・インフルエンザ予防について オ 全シ協令和7年9月安全就業ニュース カ シルバー保有車両取扱いについて キ 交通事故防止及び防犯 (2) 請負業務関係 業務からの連絡事項 (感謝の声ほか) (3) 質疑応答及び意見・要望 2 その他
	第8回 R 7 . 1 1 . 2 1 (ワークプラザ)	1 議 題 (1) 安全衛生関係 ア 11 月度安全衛生活動実績 (含む事故報告) イ 飛石事故防止緊急対策 ウ 安全宣言活動状況報告 エ 令和7年12月の「安全だより」 オ 全シ協令和7年10月安全就業ニュース カ 交通事故防止及び防犯 (2) 請負業務関係 業務からの連絡事項 (感謝の声ほか) (3) 質疑応答及び意見・要望 2 その他
	第9回 R 7 . 1 2 . 2 2 (ワークプラザ)	1 議 題 (1) 安全衛生関係 ア 12 月度安全衛生活動実績 (含む事故報告) イ 安全宣言活動状況報告 ウ 「安全就業ハンドブック」抜粋説明① エ 安全就業標語の募集 オ 令和8年1月の「安全だより」 カ 全シ協令和7年11月安全就業ニュース キ 交通事故防止及び防犯

会 議 名	開 催 日 等 (場 所)	内 容
一般作業班長 連絡会議	第 9 回 R 7 . 1 2 . 2 2 (ワークプラザ)	(2) 請負業務関係 業務からの連絡事項 (感謝の声ほか) (3) 質疑応答及び意見・要望 2 その他
	第 10 回 R 8 . 1 . 2 3 (ワークプラザ)	1 議 題 (1) 安全衛生関係 ア 1 月度安全衛生活動実績 (含む事故報告) イ 安全宣言活動状況報告 ウ 令和 8 年 2 月の「安全だより」 エ 普通救命講習参加者募集 オ 「安全就業ハンドブック」抜粋説明② カ 「林野火災注意報・警報」について キ 全シ協令和 7 年 12 月安全就業ニュース ク 交通事故防止及び防犯 (2) 請負業務関係 業務からの連絡事項 (感謝の声ほか) (3) 質疑応答及び意見・要望 2 その他
	第 11 回 R 8 . 2 . 2 0 (ワークプラザ)	1 議 題 (1) 安全衛生関係 ア 2 月度安全衛生活動実績 (含む事故報告) イ 安全宣言活動状況報告 ウ 令和 8 年 3 月の「安全だより」 エ 「安全就業ハンドブック」抜粋説明③ オ 墜落制止用器具 (新規格品) について カ 全シ協令和 8 年 1 月安全就業ニュース キ 交通事故防止及び防犯 ・車両運行管理表改訂 (お知らせ) ・警察からのお知らせ (2) 請負業務関係 業務からの連絡事項 (感謝の声ほか) (3) 質疑応答及び意見・要望 2 その他
	第 12 回 R 8 . 3 . 2 7 (ワークプラザ)	1 議 題 (1) 安全衛生関係 ア 班長会議質問回答保留案件 イ 安全就業標語 最優秀賞について ウ R 8 年度シルバー加入保険について エ 3 月度安全衛生活動実績 (含む事故報告)

会 議 名	開 催 日 等 (場 所)	内 容
一般作業班長 連絡会議	第 12 回 R 8 . 3 . 2 7 (ワークプラザ)	オ 安全宣言活動状況報告 カ 3 月安全パトロール結果報告 キ ヒヤリ・ハットの提出依頼 ク 災害・損害事故等メモリアルカレンダー ケ 令和 8 年 4 月の「安全だより」 コ 全シ協令和 8 年 2 月安全就業ニュース サ 交通事故防止及び防犯 (2) 請負業務関係 業務からの連絡事項 (感謝の声ほか) (3) 質疑応答及び意見・要望 2 その他
表 彰 審 査 会	R 7 . 9 . 8 (ワークプラザ)	1 委員長の選出について 2 議題 ・被表彰候補者の決定について
設立 2 0 周年記念 事業実行委員会	第 4 回 R 7 . 9 . 2 (ワークプラザ)	1 議題 ・各部会の報告 2 その他
	第 5 回 R 7 . 1 0 . 7 (ワークプラザ)	1 議題 ・各部会のスケジュール確認等 2 その他
	第 6 回 R 7 . 1 1 . 1 0 (ワークプラザ)	1 議題 ・記念式典の進行について 2 その他
	第 7 回 R 7 . 1 2 . 1 8 (ワークプラザ)	1 議題 (1) 会計報告 (2) 事業全体の総括 2 その他
入 会 説 明 会	月曜日～金曜日 8:30～17:00 (ワークプラザ)	新規加入会員希望者への説明
研 修 会	R 7 . 6 . 2 0 (広島市)	県連合定時総会
	R 7 . 6 . 2 4 (書面決議)	全シ協定時総会
	R 7 . 7 . 1 4 (広島市)	令和 7 年度安全就業担当者研修会

会 議 名	開 催 日 等 (場 所)	内 容
研 修 会	R 7 . 9 . 1 1 (オンライン)	令和 7 年度会員拡大就業開拓担当者会議
	R7. 9. 25～9. 26 (東京都)	令和 7 年度新任事務局長研修
	R7. 10. 27～10. 28 (広島市)	令和 7 年度中国ブロック役職員研修会
	R 7 . 1 1 . 1 4 (広島市)	令和 7 年度適正就業担当者会議
	R7. 12. 15～12. 16 (オンライン)	シルバー事業情報交換会議
	R 7 . 1 2 . 1 9 (広島市)	県連合理事長会議・研修会
	R 8 . 2 . 2 5 (オンライン)	安全就業指導員会議
講 習 会	R 7 . 6 . 1 0 (ワークプラザ)	乗合バス利用実態調査講習会
	R 7 . 6 . 1 1 (沖美ふれあい センター)	安全運転管理者講習
	R 7 . 7 . 4 (小用交流プラザ)	安全就業講習会
	R 7 . 1 0 . 2 9 (ワークプラザ)	交通安全講習会
	R 8 . 1 . 2 6 (鹿川水源地公園)	枝打ち・伐木安全講習会 (チェーンソー資格保有会員対象)
	R 8 . 3 . 2 5 (わくわくセンター)	剪定体験講習会

2 広報活動

広 報 名 称	発 行 日	内 容
シルバー江田島 「きらめき」 (広報誌)	R 7 . 7 . 1	第 66 号発行「きらめき」
	R 8 . 1 . 1	第 67 号発行「きらめき」
全 シ 協 (機関紙)	毎 月 発 行	月刊シルバー人材センター
	随 時	リーフレット、ポスター
県 連 合 (普及啓発資料)	随 時	リーフレット、ポスター
事務局だより	奇数月に発行	第 77 号～第 82 号発行

3 その他

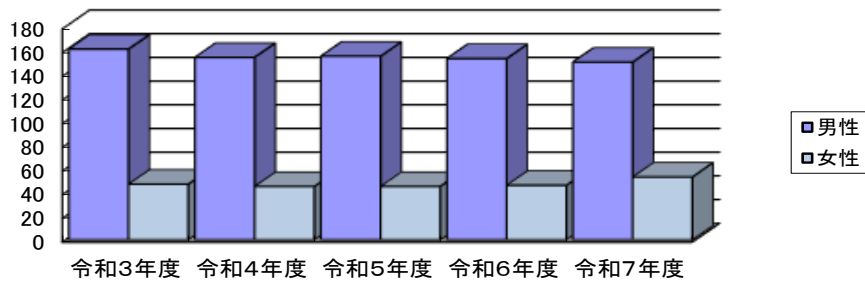
名 称	開 催 日	内 容
互 助 会 活 動	R 7 . 4 . 2 4	第 1 回互助会幹事会
	R 7 . 9 . 8	第 2 回互助会幹事会
	R 7 . 1 1 . 2 7 (尾道市)	視察研修
	R 7 . 1 2 . 1 2	忘年会

4 会員の現状（令和8年3月31日）

(1) 会員数

（単位：人）

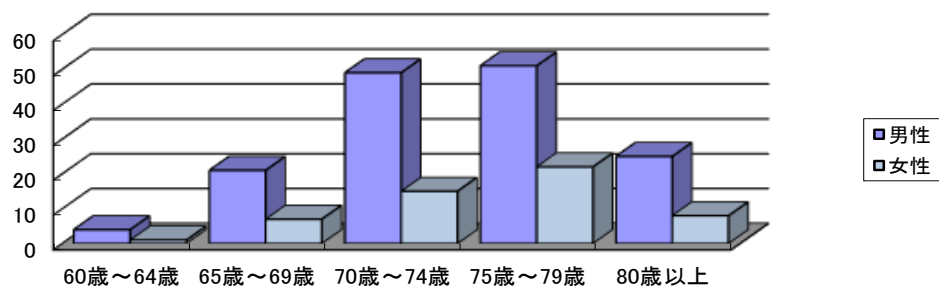
区 分	男	女	計
令和3年度	161	47	208
令和4年度	154	45	199
令和5年度	155	45	200
令和6年度	153	46	199
令和7年度	150	53	203



(2) 年齢別構成状況

（単位：人）

年齢 性別	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	計	男女比 (%)
男	4	21	49	51	25	150	73.9
女	1	7	15	22	8	53	26.1
計	5	28	64	73	33	203	100.0
年齢別 比率 (%)	2.5	13.8	31.5	35.9	16.3	100.0	100.0

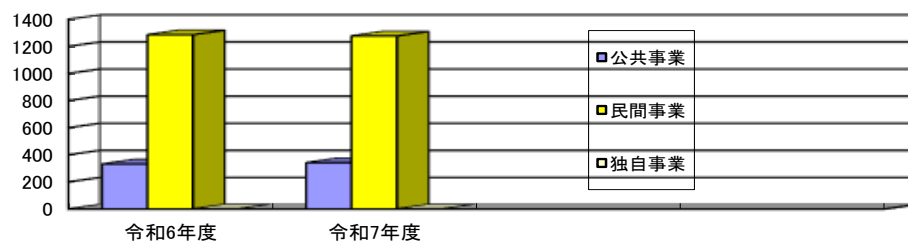


5 事業実績

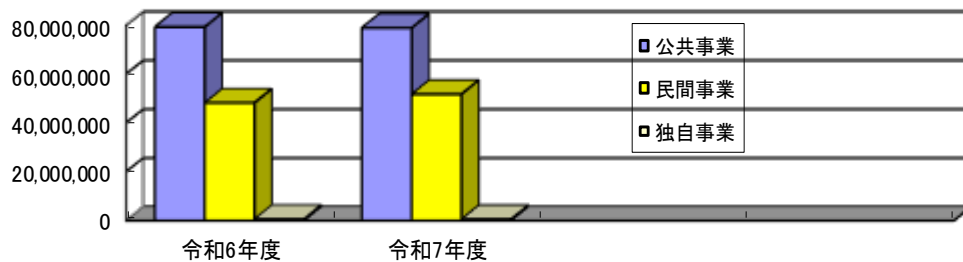
(1) 契約高及び公共と民間の割合

区 分	受注件数（件）・割合（％）				契約高（円）・割合（％）			
	令和6年度		令和7年度		令和6年度		令和7年度	
公共事業	332	20.5	342	21.1	79,319,434	61.9	78,949,740	60.1
民間事業	1,286	79.4	1,277	78.8	48,251,488	37.6	51,795,472	39.5
独自事業	1	0.1	1	0.1	621,000	0.5	562,000	0.4
計	1,619	100.0	1,620	100.0	128,191,922	100.0	131,307,212	100.0

受注件数



契約金額



(2) 配分金等及び就業延べ人員数調べ

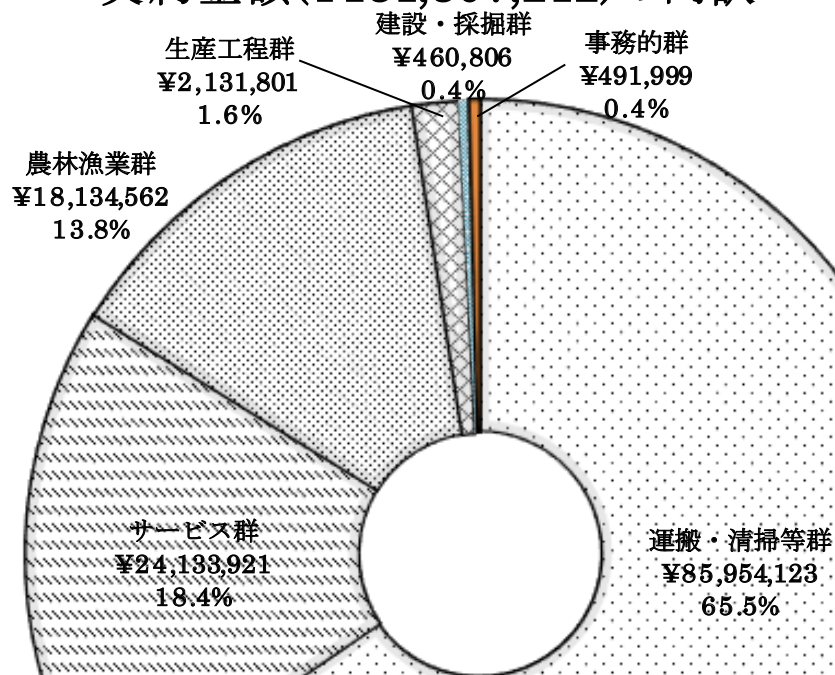
(単位：千円・人日)

事業別配分金等				事業別就業延人員			
公共	民間	独自	計	公共	民間	独自	計
58,345	37,070	295	95,710	9,417	7,169	226	16,812

(3) 職群別事業実績

職 群	受注件数 (件)	就業延人 員(人日)	配 分 金 (円)	材 料 費 等 (円)	事 務 費 (円)	合 計 (円)
事 務 的	4	40	424,902	17,451	106,437	491,999
サ ー ビ ス	54	3,410	20,222,633	45,525	6,380,599	24,133,921
農 林 漁 業	371	1,618	13,425,868	993,970	3,697,275	18,134,562
生 産 工 程	75	318	1,209,987	280,740	372,530	2,131,801
運送・機械 運 転	0	0	0	0	0	0
建設・採掘	18	32	221,929	81,187	58,820	460,806
運搬・清掃 等	1,098	11,394	60,204,680	6,168,683	17,393,996	85,954,123
合 計	1,620	16,812	95,709,999	7,587,556	28,009,657	131,307,212

契約金額(¥131,307,212)の内訳



(4) 令和7年度事故発生状況

番号	発生年月日(曜) (時刻)	保険金支払額 (円)	事故の概要	事故原因
1	R7.6.2(月) (9時頃)	－ 自己負担	軽ダンプ運転中、対向大型トラックとすれ違う際に左に寄った所、法面に激突、反動で道路に横転、車は全損。	ハンドルの切りすぎ。
2	R7.6.27(金) (11時頃)	－ 自己負担	自車で帰宅中、大きな道へ合流の為三叉路を右折進入した所、左から来る直進車と激突。	左から来る直進車の見落とし。
3	R7.7.8(火) (8時半頃)	3,000円 (傷害保険)	電動トリマーで剪定中、木々の中から出て来たアシナガバチに左目の上を刺された。	木々の中にハチの巣があることに気がつかなかった。
4	R7.9.2(火) (8時10分頃)	3,000円 (傷害保険)	排水溝グレーチングの下から生えていた草を鎌で刈っている時に、グレーチングの下から出て来たアシナガバチに左手指刺された。	グレーチングの下側に蜂の巣があるとは思わなかった。
5	R7.9.9(火) (11時頃)	－ 自己負担	貯水槽周りの草を刈払機で草刈りしていた時、草の陰にあるポンプ配線に気づかず、回転刃で配線を切断した。	草の陰にポンプ配線があり、気づかなかった。ポンプ周辺に配線があるかもという認識不足。
6	R7.9.13(土) (12時頃)	3,000円 (傷害保険)	刈払機で柳の木の周りを草刈り中、木の下あたりからヒメスズメバチが多数出てきて4カ所刺された。	木の幹に蜂の巣があった。又、ハチが飛んでいたが作業を続けた。
7	R7.10.14(火) (10時頃)	－ 自己負担	刈払機で草刈り中、飛石で作業現場から約20m程度離れたところに止めていた軽ダンプの運転席ミラーを破損。	ナイロンコードや2枚刃は遠くまで石が飛ぶことの認識不足。地面に小石が多かった。
8	R7.11.4(火) (7時50分頃)	216,700円 (損害保険)	防護ネット施工後、芝生を刈払機で芝刈中、飛石で強化ペアガラスの窓を破損。	防護ネットと窓ガラスの距離が近かった。ナイロンコード使用。
9	R7.11.10(月) (9時半頃)	11,000円 (損害保険)	草刈作業中の飛び石で、作業現場付近に駐車したブルーシートを掛けた会員の車の運転席窓ガラスを破損。	窓ガラスとブルーシートの距離が近かった。
10	R7.12.3(水) (7時55分頃)	30万円以上 (傷害保険)	クロガネモチの木に登り剪定中、足下の枝が折れて2 m弱の高さから墜落、57日間入院、現在も通院中。	墜落制止用器具未着用。長靴のため枝の状況が足裏に伝わらなかった。
11	R7.12.19(金) (15時頃)	－ 自己負担	軽ダンプで右にハンドルを切りバックしていた時に助手席側の段差(石垣)に接触、助手席下部すり傷。	環境センター搬入時間の為急いでいた。助手席側石垣の見落とし。
12	R8.1.13(火) (11時頃)	257,708円 (自動車保険)	2トンドンプ運転中、右カーブのところで左側縁石に接触。ダンプ助手席側下部破損、擦り傷等、縁石反射板破損等。	体調不良の中、運転した。
13	R8.2.9(月) (11時半頃)	未定 (傷害保険)	背負い式ブロアーで枯葉の清掃中、側溝近くの切り株を踏み足首をひねった時の傷が元で蜂窩織炎発症、3週間入院。	枯葉が多く、切り株があることが分からなかった。背負い式ブロアーは重く、連日の作業のため疲れもあった。

貸借対照表

令和8年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	8,825,294	10,763,028	△ 1,937,734
未収金	1,219,174	8,607,416	△ 7,388,242
未収金(新契約)	1,555,686	0	1,555,686
立替金(新契約)	1,475,380	0	1,475,380
前払金	117,710	117,710	0
流動資産計	13,193,244	19,488,154	△ 6,294,910
2 固定資産			
(1) 特定資産			
公益充実資産	3,707,000	3,707,000	0
特定資産計	3,707,000	3,707,000	0
(2) その他固定資産			
土 地	7,200,000	7,200,000	0
建 物	344,984	435,559	△ 90,575
車両運搬具	193,889	511,514	△ 317,625
什器備品	398,061	510,244	△ 112,183
電話加入権	167,272	167,272	0
預託金	96,010	102,790	△ 6,780
その他の固定資産計	8,400,216	8,927,379	△ 527,163
固定資産計	12,107,216	12,634,379	△ 527,163
資産合計	25,300,460	32,122,533	△ 6,822,073
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	1,854,154	8,645,392	△ 6,791,238
預り金	363,711	359,959	3,752
預り金(新契約)	727,509	0	727,509
流動負債計	2,945,374	9,005,351	△ 6,059,977
2 固定負債			
固定負債計	0	0	0
負債合計	2,945,374	9,005,351	△ 6,059,977
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	0	0	0
(うち、基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち、特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2 一般正味財産	22,355,086	23,117,182	△ 762,096
(うち、基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち、特定資産への充当額)	(3,707,000)	(3,707,000)	(0)
正味財産合計	22,355,086	23,117,182	△ 762,096
負債及び正味財産合計	25,300,460	32,122,533	△ 6,822,073

正味財産増減計算書
令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	5,398,709	128,191,922	△ 122,793,213
受取配分金	4,594,732	92,583,014	△ 87,988,282
受取材料費等	416,744	13,648,651	△ 13,231,907
受取事務費	387,233	21,960,257	△ 21,573,024
包括的契約に係る収益	28,843,125	0	28,843,125
受取センター業務委託料	21,672,312	0	21,672,312
受取材料費等	7,170,813	0	7,170,813
指定管理事業等受託収益	1,979,940	2,151,320	△ 171,380
指定管理事業等受託収益	1,979,940	2,151,320	△ 171,380
労働者派遣事業等受託収益	1,073,515	1,089,167	△ 15,652
労働者派遣事業等受託収益	1,073,515	1,089,167	△ 15,652
受取会費	404,000	405,500	△ 1,500
正会員受取会費	390,000	392,000	△ 2,000
ゴールド会員受取会費	14,000	13,000	1,000
特別会員受取会費	0	500	△ 500
受取補助金等	28,498,200	27,975,600	522,600
受取連合交付金	13,256,000	12,739,000	517,000
受取地方公共団体補助金	15,242,200	15,236,600	5,600
特定資産運用益	0	67	△ 67
特定資産受取利息	0	67	△ 67
雑収益	559,875	428,354	131,521
受取利息	25,135	8,409	16,726
受取保険金	253,550	376,325	△ 122,775
雑収益	281,190	43,620	237,570
経常収益計	66,757,364	160,241,930	△ 93,484,566
(2) 経常費用			
事業費	64,173,904	158,095,511	△ 93,921,607
支払配分金	4,594,732	92,583,014	△ 87,988,282
支払材料費等	416,744	13,648,651	△ 13,231,907
支払材料費等(包括的契約に係るもの)	7,170,813	0	7,170,813
役員報酬	912,000	665,000	247,000
給料手当	24,028,102	24,442,633	△ 414,531
臨時雇賃金	580,075	420,792	159,283
法定福利費	3,552,508	3,828,650	△ 276,142
退職給付費用	2,414,052	2,158,362	255,690
福利厚生費	44,673	33,346	11,327
会議費	26,434	34,810	△ 8,376
旅費交通費	618,580	815,480	△ 196,900
通信運搬費	1,658,495	1,682,157	△ 23,662
減価償却費	517,206	702,892	△ 185,686
什器備品費	0	32,500	△ 32,500
消耗品費	618,166	712,389	△ 94,223
修繕費	1,223,961	1,184,074	39,887
印刷製本費	567,127	651,816	△ 84,689
光熱水料費	2,012,159	1,863,598	148,561
賃借料	2,449,040	2,262,700	186,340
保険料	1,498,401	1,486,400	12,001

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
諸謝金	2,737,671	2,734,498	3,173
租税公課	3,172,500	2,844,200	328,300
委託費	2,443,208	2,215,047	228,161
教材費	20,295	6,820	13,475
支払手数料	177,858	177,207	651
燃料費	405,143	447,182	△ 42,039
損害賠償金	253,550	376,325	△ 122,775
雑 費	60,411	84,968	△ 24,557
管理費	3,345,555	2,270,972	1,074,583
役員報酬	210,000	296,000	△ 86,000
給料手当	1,297,541	1,286,456	11,085
法定福利費	94,822	93,793	1,029
退職給付費用	29,160	29,160	0
福利厚生費	21,000	27,864	△ 6,864
会議費	27,529	47,677	△ 20,148
役員等旅費交通費	46,610	61,660	△ 15,050
通信運搬費	56,450	59,565	△ 3,115
減価償却費	3,176	4,875	△ 1,699
消耗品費	3,556	4,721	△ 1,165
印刷製本費	10,000	10,000	0
光熱水料費	7,887	8,096	△ 209
租税公課	3,400	0	3,400
支払負担金	378,015	340,500	37,515
委託費	1,154,649	0	1,154,649
支払手数料	1,760	605	1,155
経常費用計	67,519,459	160,366,483	△ 92,847,024
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 762,095	△ 124,553	△ 637,542
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 762,095	△ 124,553	△ 637,542
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	1	0	1
車両運搬具除却損	1	0	1
経常外費用計	1	0	1
当期経常外増減額	△ 1	0	△ 1
当期一般正味財産増減額	△ 762,096	△ 124,553	△ 637,543
一般正味財産期首残高	23,117,182	23,241,735	△ 124,553
一般正味財産期末残高	22,355,086	23,117,182	△ 762,096
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	
III 正味財産期末残高	22,355,086	23,117,182	△ 762,096

正味財産増減計算書内訳表
令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引 消去	合 計
	シルバー人材センター事業			
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受託事業収益	5,333,407	65,302	0	5,398,709
受取配分金	4,594,732			4,594,732
受取材料費等	416,744			416,744
受取事務費	321,931	65,302		387,233
包括的契約に係る収益	25,757,872	3,085,253	0	28,843,125
受取センター業務委託料	18,587,059	3,085,253		21,672,312
受取材料費等	7,170,813			7,170,813
指定管理事業等受託収益	1,979,940	0	0	1,979,940
指定管理事業等受託収益	1,979,940			1,979,940
労働者派遣事業等受託収益	1,073,515	0	0	1,073,515
労働者派遣事業等受託収益	1,073,515			1,073,515
受取会費	209,000	195,000	0	404,000
正会員受取会費	195,000	195,000		390,000
ゴールド会員受取会費	14,000			14,000
特別会員受取会費	0			0
受取補助金等	28,498,200	0	0	28,498,200
受取連合交付金	13,256,000			13,256,000
受取地方公共団体補助金	15,242,200			15,242,200
特定資産運用益	0	0	0	0
特定資産受取利息	0			0
雑収益	559,875	0	0	559,875
受取利息	25,135			25,135
受取保険金	253,550			253,550
雑収益	281,190			281,190
経常収益計	63,411,809	3,345,555	0	66,757,364
(2) 経常費用				
事業費	64,173,904	0	0	64,173,904
支払配分金	4,594,732			4,594,732
支払材料費等	416,744			416,744
支払材料費等(包括的契約に係るもの)	7,170,813			7,170,813
役員報酬	912,000			912,000
給料手当	24,028,102			24,028,102
臨時雇賃金	580,075			580,075
法定福利費	3,552,508			3,552,508
退職給付費用	2,414,052			2,414,052
福利厚生費	44,673			44,673
会議費	26,434			26,434
旅費交通費	618,580			618,580
通信運搬費	1,658,495			1,658,495
減価償却費	517,206			517,206
消耗品費	618,166			618,166
修繕費	1,223,961			1,223,961
印刷製本費	567,127			567,127
光熱水料費	2,012,159			2,012,159

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引 消去	合 計
	シルバー人材センター事業			
賃借料	2,449,040			2,449,040
保険料	1,498,401			1,498,401
諸謝金	2,737,671			2,737,671
租税公課	3,172,500			3,172,500
委託費	2,443,208			2,443,208
教材費	20,295			20,295
支払手数料	177,858			177,858
燃料費	405,143			405,143
損害賠償金	253,550			253,550
雑 費	60,411			60,411
管理費		3,345,555	0	3,345,555
役員報酬		210,000		210,000
給料手当		1,297,541		1,297,541
法定福利費		94,822		94,822
退職給付費用		29,160		29,160
福利厚生費		21,000		21,000
会議費		27,529		27,529
役員等旅費交通費		46,610		46,610
通信運搬費		56,450		56,450
減価償却費		3,176		3,176
消耗品費		3,556		3,556
印刷製本費		10,000		10,000
光熱水料費		7,887		7,887
租税公課		3,400		3,400
支払負担金		378,015		378,015
委託費		1,154,649		1,154,649
支払手数料		1,760		1,760
経常費用計	64,173,904	3,345,555	0	67,519,459
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 762,095	0	0	△ 762,095
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 762,095	0	0	△ 762,095
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	1	0	0	1
車両運搬具除却損	1			1
経常外費用計	1	0	0	1
当期経常外増減額	△ 1	0	0	△ 1
当期一般正味財産増減額	△ 762,096	0	0	△ 762,096
一般正味財産期首残高	8,286,897	14,830,285	0	23,117,182
一般正味財産期末残高	7,524,801	14,830,285	0	22,355,086
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	7,524,801	14,830,285	0	22,355,086

財 務 諸 表 に 対 す る 注 記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

減価償却資産について、定額法により減価償却を実施している。

(2) リース取引の処理方法

重要性の乏しい所有権移転外ファイナンスリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法により計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2 特定資産の増減及びその残高

特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。 (単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
公益充実資産	3,707,000	3,000,000	3,000,000	3,707,000
計	3,707,000	3,000,000	3,000,000	3,707,000

3 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。 (単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対する額)
特定資産				
公益充実資産	3,707,000	(0)	(3,707,000)	(-)
計	3,707,000	(0)	(3,707,000)	(-)

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	3,608,466	3,263,482	344,984
車両運搬具	13,135,720	12,941,831	193,889
什器備品	5,411,550	5,013,489	398,061
合 計	22,155,736	21,218,802	936,934

5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額は、次のとおりである。 (単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残 高	当 期 増加額	当 期 減少額	当期末 残 高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
高年齢者就業機会確保事業費等補助金	(公社)広島県 シルバー人材 センター連合 会	0	5,339,000	5,339,000	0	—
雇用開発支援事業費等補助金	(公社)広島県 シルバー人材 センター連合 会	0	7,917,000	7,917,000	0	—
江田島市シルバー人材センター補助金	江田島市	0	15,242,200	15,242,200	0	—
合 計		0	28,498,200	28,498,200	0	

附属明細書

1 特定資産

特定資産の明細は、「財務諸表に対する注記」に記載している。

2 引当金の明細

該当なし。

財 産 目 録

令和8年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金預金	現金・手元保管	運転資金として	162,742
		振替口座 ゆうちょ銀行・江田島支店	運転資金として	217,074
		普通預金 広島銀行・江田島支店	運転資金として	8,137,614
		普通預金 広島銀行・江田島支店	運転資金として 法人管理	307,864
	未収金	江田島市役所ほか	補助金ほか	1,219,174
	未収金 (新契約)	江田島市役所ほか	契約金額ほか	559,778
		江田島市役所ほか	契約金額法人会計事務費 法人管理	995,908
	立替金 (新契約)	江田島市役所ほか	会員業務委託料として	1,475,380
	前払金	保険会社への前払金	令和8年度分役員賠償責任保険料	58,000
		保険会社への前払金	令和8年度分個人情報漏えい保険料	59,710
流動資産合計				13,193,244
(固定資産)				
特定資産	公益充実資産	定期預金 広島銀行・江田島支店	公益目的事業の積立財産であり、消費税納付額増加対策資金積立金として管理されている預金。	3,707,000
その他固定資産	土 地	江田島市江田島町中央一丁目17950番地1ほか3箇所 チップヤード1,273㎡	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	7,200,000
	建 物	倉庫ほか 本所・支所	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	344,984
	車両運搬具	軽ダンプ5193ほか14台	共有財産であり、うち99%は公益目的保有財産として 公1事業の用に供し、1%は管理運用の用に供している。	193,889
	什器備品	マイクロシヨベルほか	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	398,061
	電話加入権	0823-42-5211ほか2回線	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	167,272
	預託金	自動車リサイクル料金	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	96,010
固定資産合計				12,107,216
資 産 合 計				25,300,460
(流動負債)				
	未払金	会員に対するもの	公益目的事業に供する配分金の未払い分	240,810
		舛上石油ほか 業者に対するもの	公益目的事業に供する材料費等の未払い分	309,685
		新星工業社ほか 業者に対するもの	公益目的事業に供する業務委託料等の未払い分	1,303,659
	預り金	職員社会保険料等	職員からの社会保険料・源泉所得税預り分	291,204
		報酬所得税	チップ事業等及び講習会講師謝金に係る所得税預り分	72,507
	預り金 (新契約)	会員に対するもの	公益目的事業に供する会員業務委託料の預り分	727,509
流動負債合計				2,945,374
(固定負債)				
固定負債合計				0
負 債 合 計				2,945,374
正 味 財 産				22,355,086

収 支 計 算 書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	5,439,000	5,398,709	40,291
受取配分金	4,629,000	4,594,732	34,268
受取材料費等	526,000	416,744	109,256
受取事務費	284,000	387,233	△ 103,233
包括的契約に係る収益	29,855,000	28,843,125	1,011,875
受取センター業務委託料	22,191,000	21,672,312	518,688
受取材料費等	7,664,000	7,170,813	493,187
指定管理事業等受託収益	2,381,000	1,979,940	401,060
指定管理事業等受託収益	2,381,000	1,979,940	401,060
労働者派遣事業等受託収益	1,048,000	1,073,515	△ 25,515
労働者派遣事業等受託収益	1,048,000	1,073,515	△ 25,515
受取会費	417,000	404,000	13,000
正会員受取会費	400,000	390,000	10,000
ゴールド会員受取会費	15,000	14,000	1,000
特別会員受取会費	1,000	0	1,000
賛助会員受取会費	1,000	0	1,000
受取補助金等	28,475,000	28,498,200	△ 23,200
受取連合交付金	13,256,000	13,256,000	0
受取地方公共団体補助金	15,219,000	15,242,200	△ 23,200
受取負担金	1,000	0	1,000
受取負担金	1,000	0	1,000
受取寄付金	1,000	0	1,000
受取寄付金	1,000	0	1,000
特定資産運用益	1,000	0	1,000
特定資産受取利息	1,000	0	1,000
雑収益	567,000	559,875	7,125
受取利息	24,000	25,135	△ 1,135
受取保険金	254,000	253,550	450
雑収益	289,000	281,190	7,810
経常収益計	68,185,000	66,757,364	1,427,636
(2) 経常費用			
事業費	66,596,000	64,173,904	2,422,096
支払配分金	4,629,000	4,594,732	34,268
支払材料費等	526,000	416,744	109,256
支払材料費等(包括的契約に係るもの)	7,664,000	7,170,813	493,187
役員報酬	912,000	912,000	0
給料手当	24,193,000	24,028,102	164,898
臨時雇賃金	583,000	580,075	2,925
法定福利費	3,564,000	3,552,508	11,492

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
退職給付費用	2,417,000	2,414,052	2,948
福利厚生費	49,000	44,673	4,327
会議費	40,000	26,434	13,566
旅費交通費	727,000	618,580	108,420
通信運搬費	1,955,000	1,658,495	296,505
減価償却費	608,000	517,206	90,794
什器備品費	2,000	0	2,000
消耗品費	870,000	618,166	251,834
修繕費	1,333,000	1,223,961	109,039
印刷製本費	640,000	567,127	72,873
光熱水料費	2,072,000	2,012,159	59,841
賃借料	2,456,000	2,449,040	6,960
保険料	1,508,000	1,498,401	9,599
諸謝金	2,904,000	2,737,671	166,329
租税公課	3,231,000	3,172,500	58,500
委託費	2,647,000	2,443,208	203,792
教材費	21,000	20,295	705
支払手数料	180,000	177,858	2,142
燃料費	468,000	405,143	62,857
損害賠償金	254,000	253,550	450
雑 費	143,000	60,411	82,589
管理費	4,102,000	3,345,555	756,445
役員報酬	324,000	210,000	114,000
給料手当	1,327,000	1,297,541	29,459
法定福利費	201,000	94,822	106,178
退職給付費用	30,000	29,160	840
福利厚生費	21,000	21,000	0
会議費	49,000	27,529	21,471
役員等旅費交通費	82,000	46,610	35,390
通信運搬費	71,000	56,450	14,550
減価償却費	5,000	3,176	1,824
消耗品費	4,000	3,556	444
印刷製本費	10,000	10,000	0
光熱水料費	44,000	7,887	36,113
租税公課	114,000	3,400	110,600
支払負担金	379,000	378,015	985
委託費	1,426,000	1,154,649	271,351
支払手数料	8,000	1,760	6,240
雑費	7,000	0	7,000
経常費用計	70,698,000	67,519,459	3,178,541
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,513,000	△ 762,095	△ 1,750,905
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,513,000	△ 762,095	△ 1,750,905

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除去損	1,000	1	999
車両運搬具除去損	1,000	1	999
経常外費用計	1,000	1	999
当期経常外増減額	△ 1,000	△ 1	△ 999
当期一般正味財産増減額	△ 2,514,000	△ 762,096	△ 1,751,904
一般正味財産期首残高	23,117,182	23,117,182	0
一般正味財産期末残高	20,603,182	22,355,086	△ 1,751,904
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	20,603,182	22,355,086	△ 1,751,904

収 支 計 算 書 (注 記)

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
【投資活動の部】			
(投資活動収入)			
特定資産取崩収入	3,000,000	3,000,000	0
公益充実資産取崩収入	3,000,000	3,000,000	0
投資活動収入計	3,000,000	3,000,000	0
(投資活動支出)			
特定資産取得支出	3,000,000	3,000,000	0
公益充実資産	3,000,000	3,000,000	0
投資活動支出計	3,000,000	3,000,000	0
【財務活動の部】			0
(財務活動収入)			0
財務活動収入計	0	0	0
(財務活動支出)			0
財務活動支出計	0	0	0

監 査 報 告 書

令和8年4月28日

公益社団法人 江田島市シルバー人材センター
理事長 渡 辺 高 久 様

公益社団法人 江田島市シルバー人材センター

監 事 土 手 光 洋 

監 事 川 尻 博 文 

私たち監事は、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。

その方法及び結果につき、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、主たる事務所において業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。さらに、現金、会計帳簿及びこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

ア 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

イ 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

(3) 人為的ミスによる事故が多発しているので、事故防止に万全を期していただきたい。

第 2 号議案

理事長に対する権限委任の承認の件

本日の決議のうち、次に該当する字句修正等の権限を理事長に委任することについて、総会の承認を求める。

- 1 会員の権利義務に関しない軽微な字句の修正並びに違算又は誤字の修正
- 2 行政庁の指示による修正

令和 8 年 5 月 2 9 日提出

公益社団法人 江田島市シルバー人材センター
理事長 渡 辺 高 久

第 2 号報告

令和 8 年度事業計画の件

公益社団法人江田島市シルバー人材センターの令和 8 年度事業計画について、定款第 4 2 条第 1 項の規定に基づき、総会へ報告する。

令和 8 年 5 月 2 9 日提出

公益社団法人 江田島市シルバー人材センター
理事長 渡 辺 高 久

令和 8 年度事業計画書

はじめに

日本人口の現状は、令和 7 年 9 月 1 日現在で 1 億 2, 3 1 9 万人と推計され、前年同月比で約 5 8 万人の減少となる見込みであり、6 5 歳以上の人口は 3, 6 2 1 万人、高齢化率約 2 9. 4 % と超高齢化社会となっています。

加えて、日本の人口減少は加速しており、2 0 3 0 年では約 1 億 1 9 6 万人、2 0 5 0 年で 1 5 % の減少が見込まれ、2 0 7 0 年には、現在の約 7 1 % (約 8, 7 0 0 万人) まで減少し、同年の高齢化率も約 3 8. 7 % と見込まれていることから、政府は少子化対策大綱や高齢社会対策大綱などを作成し、異次元の少子化対策及び高齢化対策の実施及び推進することとしています。

人手不足や後継者不足は日本経済の発展にとって重大な阻害要因であり、地方自治においても存続の危機を迎えることが懸念され、少子高齢化が深刻な課題となっています。

加えて、世界各所での戦争に伴い、世界情勢が不安定な状況にあり、世界経済は大きく揺らぎ始めています。

政府においては、この不安定化を増す経済情勢の中にあつて、日本経済の活性化及び人手不足の解消策として、企業における 6 5 歳定年を義務化し、更には、7 0 歳までの雇用を努力義務とすると共に、企業に対する賃上げ誘導や、非正規雇用者の処遇改善等に対する多方面での施策を推進しております。

このような状況の中、全国シルバー人材センター事業協会におきましては、令和 7 年度から令和 1 2 年度の 6 年間で「純増会員 1 0 万人増」が目標となり、当シルバー人材センターとしては、「会員純増 3 4 人超」を目標として、高齢者が今までに培った技能や経験を活かし、新たな就業先で働くことの喜びと健康保持を通じ、元気な地域社会を築くことを目指しております。

しかしながら、入会希望者の減少に歯止めがかからず、かつ、会員の高齢化による退会者の増加等が起因し、シルバー人材センターの会員数は減少傾向にあります。

加えて、今後予想される 7 0 歳定年延長を視野にいれますと、シルバー人材センターの会員加入及び就業開拓には、8 0 歳から 9 0 歳でも働ける、新たな就業先確保のための発想や手法が必要となる時期が到来しています。

当シルバー人材センターにおいても、会員加入促進を図るために、「会員拡大・就業開拓部会」や「女性部会」等を設置し、数年にわたり実施した先進地視察を踏まえ、新たな視野で今後の江田島市シルバー人材センターを築いて行きたいと考えております。

その一環として、女性会員の加入促進を主眼に、各種イベントに参加し江田島市シルバー人材センター互助会によるシルバー事業の PR 活動を実施しました。

他方、令和 5 年 1 0 月から施行された「インボイス制度」及び、江田島市の財政状況が大変厳しい現状において、令和 5 年度から補助金の減額が実施されたため、令和 5 年度において事務比率の改定を実施、令和 6 年度は諸物価高騰による見積基準の改定増額を発注者様にお願

い、令和7年度には、フリーランス法に伴う新たな契約方法への移行を行い、財政の健全な運営を図ってまいりました。

今後も、シルバー人材センターの基本であります【自主・自立、共働・共助】を認識し、【臨・短・軽】の適正就業を順守しつつ、令和7年度から実施されております公益法人制度の改正に伴う「財政規律の柔軟化・明確化」による財源の弾力的運用などを有効活用し、公益社団法人の根幹であります【収支相償】に則った財政運営に努めてまいります。

他方、受注業務については、市民ニーズの多様化に対応できるよう、常に新たなチャレンジ精神を持ち、市民の皆様からの『信頼と信用』を得、発注者の方々に感謝されるシルバー人材センターとなるよう日々努力してまいります。

これらの点を踏まえ、執行部及び役職員並びに会員一同全力で、次の重点事項に取り組んでまいります。

1 会員拡大・就業開拓について

(1) 会員拡大・就業開拓部会の活動

政府が進めている「生涯現役社会」に基づき、高齢者雇用安定法が改正され、70歳までの就業機会の確保が企業に努力義務化される中、シルバー人材センターの会員拡大及び就業の場の確保については、80歳から90歳でも就業が可能となる、新たな職域の開拓、仕事の切り出し提案、独自事業の活用など、新たな視点に立った幅広い就業機会の確保を行うことで、多様な会員の就業ニーズに応える就業機会の提供が求められております。

当シルバー人材センターでは、会員拡大・就業開拓部会の活動を推進員の協力を得つつ、機会あるごとに各種会合等を個別に訪問し、シルバー事業の周知及び過疎化する地域におけるシルバー事業の必要性を訴えてまいります。

加えて、関係機関等との連携を図り、地域社会のニーズ、市民のニーズや企業のニーズに沿った就業機会の確保と併せて定年後の魅力あるシルバー事業を展開することにより、会員加入促進を図ってまいります。

(2) 女性部会の活動

全国のシルバー人材センターにおいては、会員拡大の中心的要因が女性会員の加入促進であることに着目し、女性高齢者が魅力を持てるように多面的な就業開拓を実施しております。

当シルバー人材センターにおいても、女性部会を活性化し、女性に魅力あるシルバー事業は何なのかを検討し、市内の女性との情報交換を通じて、新たなシルバー事業を展開することにより、女性会員の加入促進を図ってまいります。

他方、女性部会員が自ら企画することについては、事務局がしっかりサポートし、事業展開をする中で試行錯誤を繰り返して、持続可能な事業としてまいります。

2 安全・適正就業について

(1) 安全就業について

ヒューマンエラーが避けられない現状において、新規加入作業会員に「安全就業ハンドブック」を配付し、安全就業の基本を徹底的に周知することはもとより、全会員を対象と

した、「安全就業講習会」を開催し、安全・衛生の基本と必要性を最重要項目として研修するとともに、一般作業班長連絡会議を通じて、事故報告と事故要因、事故防止の周知を図り、全力で作業の安全確保に努めてまいります。

更に、交通安全の重要性に鑑み、専門的な知識を有する外部講師を招へいし講習会を実施します。

(2) 適正就業について

会員加入促進を図ることにより、シルバー事業の基本であります「臨・短・軽」の徹底を図るように努めてまいります。

3 広報活動の推進について

(1) シルバー江田島「きらめき」の充実

広報活動の強化策として、広報委員会においてシルバー江田島「きらめき」の更なる内容の充実を図ります。

特に、シルバー会員の活動内容の周知や方法を工夫し、読者の方に理解し易くかつ心に残る広報誌となるように努めてまいります。

(2) 講習会等の開催について

ア 女性部会を中心とした、市民と会員が共に学ぶ講習会等を開催し、地域における女性活躍社会実現の一翼を担えるような活動を行ってまいります。

イ 草刈作業及び剪定作業の後継者育成を念頭に、作業従事者の増員を図ります。

(3) 広報活動について

各種会合並びに各種イベント等で、シルバー事業の周知及び過疎高齢化する地域においてシルバー事業の必要性を訴え、会員の拡大を図ります。

本年度は、江田島市と連携し、有効な情報発信により密接なPRを実施するよう検討します。

4 児童夏休みミニキャンプの継続について

令和5年度から実施しております「児童夏休みミニキャンプ」が大変好評だったことを踏まえ、本年度も、真道山森林公園の活性化の一環として会員と児童が交流する「児童夏休みミニキャンプ」を実施し、更なる真道山森林公園の利用促進を図るとともに、シルバー事業のPRに努めてまいります。

5 その他

会員自らが、シルバー事業での就業を通じて「生きがい（社会参加）、仲間づくり、健康維持・増進」等を再認識し、働くことへの喜びや楽しみを市民の皆様へPRすることにより、一人でも多くの高齢者がシルバー人材センターに魅力を持ち、ともに過疎高齢化する地域を自分達の手で活性化しようとする動きが出てくることへの働きかけが大切なこととなります。

そのために、執行部はもとより、役職員及び会員一同全力で魅力あるシルバー事業が展開できるよう努めてまいります。

第 3 号報告

令和 8 年度収支予算並びに令和 8 年度資金 調達及び設備投資の見込みの件

公益社団法人江田島市シルバー人材センターの令和 8 年度収支予算並びに令和 8 年度資金調達及び設備投資の見込みについて、定款第 4 2 条第 1 項の規定に基づき、総会へ報告する。

令和 8 年 5 月 2 9 日提出

公益社団法人 江田島市シルバー人材センター
理事長 渡 辺 高 久

令和 8 年度収支予算書（損益ベース）
令和 8 年 4 月 1 日 から 令和 9 年 3 月 3 1 日 まで

（単位：円）

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	3,819,000	3,895,000	△ 76,000
受取配分金	3,536,000	3,656,000	△ 120,000
受取材料費等	190,000	135,000	55,000
受取事務費	93,000	104,000	△ 11,000
包括的契約に係る収益	33,838,000	37,065,000	△ 3,227,000
受取センター業務委託料	21,451,000	23,552,000	△ 2,101,000
受取材料費等	12,387,000	13,513,000	△ 1,126,000
指定管理事業等受託収益	2,400,000	2,381,000	19,000
指定管理事業等受託収益	2,400,000	2,381,000	19,000
労働者派遣事業等受託収益	1,048,000	1,048,000	0
労働者派遣事業等受託収益	1,048,000	1,048,000	0
受取会費	437,000	417,000	20,000
正会員受取会費	420,000	400,000	20,000
ゴールド会員受取会費	15,000	15,000	0
特別会員受取会費	1,000	1,000	0
賛助会員受取会費	1,000	1,000	0
受取補助金等	28,708,000	27,810,000	898,000
受取連合交付金	13,114,000	12,665,000	449,000
受取市補助金	15,594,000	15,145,000	449,000
受取負担金	1,000	1,000	0
受取負担金	1,000	1,000	0
受取寄附金	1,000	1,000	0
受取寄附金	1,000	1,000	0
特定資産運用益	1,000	1,000	0
特定資産運用益	1,000	1,000	0
雑収益	255,000	51,000	204,000
受取利息	24,000	1,000	23,000
受取保険金	1,000	1,000	0
雑収益	230,000	49,000	181,000
経常収益計	70,508,000	72,670,000	△ 2,162,000
(2) 経常費用			
事業費	69,472,000	71,048,000	△ 1,576,000
支払配分金	3,536,000	3,656,000	△ 120,000
支払材料費等	190,000	135,000	55,000
支払材料費等(包括的契約に係るもの)	12,387,000	13,513,000	△ 1,126,000
役員報酬	912,000	912,000	0
給料手当	24,873,000	25,193,000	△ 320,000
臨時雇賃金	527,000	473,000	54,000
法定福利費	3,769,000	3,814,000	△ 45,000
退職給付費用	2,434,000	2,417,000	17,000
福利厚生費	49,000	49,000	0
会議費	42,000	40,000	2,000
旅費交通費	716,000	727,000	△ 11,000
通信運搬費	1,707,000	1,955,000	△ 248,000
減価償却費	395,000	1,427,000	△ 1,032,000
什器備品費	2,000	2,000	0
消耗品費	823,000	671,000	152,000
修繕費	1,017,000	1,013,000	4,000
印刷製本費	780,000	685,000	95,000
光熱水料費	2,050,000	1,982,000	68,000
賃借料	2,346,000	2,317,000	29,000
保険料	1,695,000	1,508,000	187,000
諸謝金	2,891,000	2,904,000	△ 13,000
租税公課	3,191,000	2,653,000	538,000
委託費	2,423,000	2,236,000	187,000
教材費	1,000	1,000	0
支払手数料	202,000	153,000	49,000

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
燃料費	456,000	468,000	△ 12,000
損害賠償金	1,000	1,000	0
雑費	57,000	143,000	△ 86,000
管理費	2,519,000	4,102,000	△ 1,583,000
役員報酬	288,000	324,000	△ 36,000
給料手当	1,310,000	1,327,000	△ 17,000
法定福利費	199,000	201,000	△ 2,000
退職給付費用	32,000	30,000	2,000
福利厚生費	21,000	21,000	0
会議費	52,000	49,000	3,000
役員等旅費交通費	72,000	82,000	△ 10,000
通信運搬費	77,000	71,000	6,000
減価償却費	2,000	5,000	△ 3,000
消耗品費	4,000	4,000	0
印刷製本費	12,000	10,000	2,000
光熱水料費	44,000	44,000	0
租税公課	4,000	140,000	△ 136,000
委託費	0	1,426,000	△ 1,426,000
支払負担金	389,000	353,000	36,000
支払手数料	10,000	8,000	2,000
雑費	3,000	7,000	△ 4,000
経常費用計	71,991,000	75,150,000	△ 3,159,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,483,000	△ 2,480,000	997,000
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,483,000	△ 2,480,000	997,000
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
前期損益修正益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却（除却）損	0	0	0
車両運搬具除去損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,483,000	△ 2,480,000	997,000
一般正味財産期首残高	22,355,086	23,117,182	△ 762,096
一般正味財産期末残高	20,872,086	20,637,182	234,904
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	20,872,086	20,637,182	234,904

収支予算に係る注記

- 1 配分金収入の増加に連動する支出（支払配分金、支払材料費等）に限り、予算を超えて執行することができる。

収支予算書(注記)

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

1 投資活動及び財務活動に関する見込

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
【投資活動収支の部】			
〈投資活動収入〉			
固定資産売却収入	0	0	0
車両運搬具売却収入	0	0	0
敷金・保証金等戻り収入	0	0	0
預託金戻り収入	0	0	0
特定資産取崩収入	3,000,000	1,000,000	2,000,000
公益充実資産取崩収入	3,000,000	1,000,000	2,000,000
投資活動収入計	3,000,000	1,000,000	2,000,000
〈投資活動支出〉			
固定資産取得支出	0	0	0
車両運搬具購入支出	0	0	0
什器備品購入支出	0	0	0
敷金・保証金等支出	0	0	0
預託金支出	0	0	0
特定資産取得支出	3,000,000	1,000,000	2,000,000
公益充実資産	3,000,000	1,000,000	2,000,000
投資活動支出計	3,000,000	1,000,000	2,000,000
【財務活動収支の部】			
〈財務活動収入〉			
借入金収入	0	0	0
短期借入金収入	0	0	0
リース債務収入	0	0	0
リース債務収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
〈財務活動支出〉			
借入金返済支出	0	0	0
短借入金期返済支出	0	0	0
リース債務返済支出	0	0	0
リース債務返済支出	0	0	0
財務活動支出	0	0	0

2 借入金限度額

令和8年度における短期借入金限度額は、1,000万円とする。

3 債務負担額

シルバー21システム及びカラー複合機等のリース契約による債務負担額は、次のとおりとする。

(単位：円)

事 項	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
シルバー21 システム(サーバー・パソコン等)	1,145,760	572,880		
シルバー21 システム(パソコン・ソフト)	266,640	266,640	266,640	266,640
シルバー21 システム(業務ソフト)	51,480	51,480	51,480	51,480
シルバー21 システム(見積ソフト)	95,040			
シルバー21 システム(本所パソコン)	44,550			
シルバー21 (業務用ノートパソコンソフト)	100,320	100,320	41,800	
カラー複合機 (本所)	232,320	232,320	96,800	
カラー複合機 (支所)	86,900			
AED (自動体外式除細動器) (本所・支所)	139,920	69,960		

令和8年度収支予算の事業別区分経理の内訳表（参考資料）

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

（単位：円）

科 目	公益目的事業会計 (実施事業等会計)						法人会計	内部取引 控除	合 計
	シルバーク人材センター事業								
	就業機会 提供事業	就業機会 確保事業	企画提案方式事業 (ホームページ)	指定管理受託事業 真道山管理受託事業	チップリサイクル 事業	計			
I 一般正味財産増減の部									
1 経常増減の部									
(1) 経常収益									
受託事業収益	490,000	54,000	186,000	3,066,000	0	3,796,000	23,000	0	3,819,000
受取配分金	300,000	0	170,000	3,066,000	0	3,536,000	0	0	3,536,000
受取材料費等	190,000	0	0	0	0	190,000	0	0	190,000
受取事務費	0	54,000	16,000	0	0	70,000	23,000	0	93,000
包括的契約に係る収益	12,387,000	19,165,000	0	0	0	31,552,000	2,286,000		33,838,000
受取センター業務委託料	0	19,165,000	0	0	0	19,165,000	2,286,000		21,451,000
受取材料費等	12,387,000	0	0	0	0	12,387,000	0		12,387,000
指定管理事業等受託収益	0	0	0	2,400,000	0	2,400,000	0	0	2,400,000
指定管理事業等受託収益	0	0	0	2,400,000	0	2,400,000	0	0	2,400,000
労働者派遣事業等受託収益	0	1,048,000	0	0	0	1,048,000	0	0	1,048,000
労働者派遣事業等受託収益	0	1,048,000	0	0	0	1,048,000	0	0	1,048,000
受取会費	0	227,000	0	0	0	227,000	210,000	0	437,000
正会員受取会費	0	210,000	0	0	0	210,000	210,000	0	420,000
ゴールド会員会費	0	15,000	0	0	0	15,000	0	0	15,000
特別会員受取会費	0	1,000	0	0	0	1,000	0	0	1,000
賛助会員受取会費	0	1,000	0	0	0	1,000	0	0	1,000
受取補助金等	0	26,228,000	480,000	0	2,000,000	28,708,000	0	0	28,708,000
受取連合交付金	0	13,114,000	0	0	0	13,114,000	0	0	13,114,000
受取市補助金	0	13,114,000	480,000	0	2,000,000	15,594,000	0	0	15,594,000
受取負担金	0	1,000	0	0	0	1,000	0	0	1,000
受取負担金	0	1,000	0	0	0	1,000	0	0	1,000
受取寄附金	0	1,000	0	0	0	1,000	0	0	1,000
受取寄附金	0	1,000	0	0	0	1,000	0	0	1,000
特定資産運用益	0	1,000	0	0	0	1,000	0	0	1,000
特定資産受取利息	0	1,000	0	0	0	1,000	0	0	1,000
雑収益	0	255,000	0	0	0	255,000	0	0	255,000
受取利息	0	24,000	0	0	0	24,000	0	0	24,000
受取保険金	0	1,000	0	0	0	1,000	0	0	1,000
雑収益	0	230,000	0	0	0	230,000	0	0	230,000
経常収益計	12,877,000	46,980,000	666,000	5,466,000	2,000,000	67,989,000	2,519,000	0	70,508,000

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計（実施事業等会計）							法人会計	内部取引 控除	合 計
	シルバー人材センター事業									
	就業機会 提供事業	就業機会 確保事業	企画提案方式事業 （ホームページ運営）	指定管理受託事業 真道山管理 受託事業	トップリサイクル 事業	計				
(2) 経常費用										
事業費	12,877,000	48,340,000	666,000	5,466,000	2,123,000	69,472,000	0	0	69,472,000	
支払配分金	300,000	0	170,000	3,066,000	0	3,536,000	0	0	3,536,000	
支払材料費等	190,000	0	0	0	0	190,000	0	0	190,000	
支払材料費等（包括的契約に係るもの）	12,387,000	0	0	0	0	12,387,000	0	0	12,387,000	
役員報酬	0	912,000	0	0	0	912,000	0	0	912,000	
給料手当	0	24,873,000	0	0	0	24,873,000	0	0	24,873,000	
臨時雇賃金	0	527,000	0	0	0	527,000	0	0	527,000	
法定福利費	0	3,764,000	0	0	5,000	3,769,000	0	0	3,769,000	
退職給付費用	0	2,434,000	0	0	0	2,434,000	0	0	2,434,000	
福利厚生費	0	49,000	0	0	0	49,000	0	0	49,000	
会議費	0	42,000	0	0	0	42,000	0	0	42,000	
旅費交通費	0	716,000		0		716,000	0	0	716,000	
通信運搬費	0	1,533,000	30,000	144,000	0	1,707,000	0	0	1,707,000	
減価償却費	0	395,000	0	0	0	395,000	0	0	395,000	
什器備品費	0	1,000	0	1,000	0	2,000	0	0	2,000	
消耗品費	0	373,000	85,000	165,000	200,000	823,000	0	0	823,000	
修繕費	0	661,000	0	206,000	150,000	1,017,000	0	0	1,017,000	
印刷製本費	0	780,000	0	0	0	780,000	0	0	780,000	
光熱水料費	0	844,000	0	1,206,000	0	2,050,000	0	0	2,050,000	
賃借料	0	2,346,000	0	0	0	2,346,000	0	0	2,346,000	
保険料	0	1,695,000	0	0	0	1,695,000	0	0	1,695,000	
諸謝金	0	982,000	381,000	0	1,528,000	2,891,000	0	0	2,891,000	
租税公課	0	3,191,000	0	0	0	3,191,000	0	0	3,191,000	
委託費	0	1,763,000	0	660,000	0	2,423,000	0	0	2,423,000	
教材費	0	1,000	0	0	0	1,000	0	0	1,000	
支払手数料	0	200,000	0	2,000	0	202,000	0	0	202,000	
燃料費	0	200,000	0	16,000	240,000	456,000	0	0	456,000	
損害賠償金	0	1,000	0	0	0	1,000	0	0	1,000	
雑費	0	57,000	0	0	0	57,000	0	0	57,000	
管理費							2,519,000	0	2,519,000	
役員報酬							288,000	0	288,000	
給料手当							1,310,000	0	1,310,000	

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計（実施事業等会計）							法人会計	内部取引 控除	合 計
	シルバーク人材センター事業					計				
	就業機会 提供事業	就業機会 確保事業	企画提案方式事業 (ホームページ制作)	指定管理受託事業						
				真道山管理 受託事業	チップリサイクル 事業					
法定福利費								199,000	0	199,000
退職給付費用								32,000	0	32,000
福利厚生費								21,000	0	21,000
会議費								52,000	0	52,000
役員等旅費交通費								72,000	0	72,000
通信運搬費								77,000	0	77,000
減価償却費								2,000	0	2,000
消耗品費								4,000	0	4,000
印刷製本費								12,000	0	12,000
光熱水料費								44,000	0	44,000
租税公課								4,000	0	4,000
支払負担金								389,000	0	389,000
支払手数料								10,000	0	10,000
雑費								3,000	0	3,000
経常費用計								2,519,000	0	71,991,000
評価損益等調整前当期経常増減額								0	0	△ 1,483,000
基本財産評価損益等								0	0	0
特定資産評価損益等								0	0	0
投資有価証券評価損益等								0	0	0
評価損益等計								0	0	0
当期経常増減額								0	0	△ 1,483,000
2 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
固定資産売却収益								0	0	0
前期損益修正益								0	0	0
経常外収益計								0	0	0
(2) 経常外費用										
固定資産売却益(除却)損								0	0	0

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計（実施事業等会計）							法人会計	内部取引 控除	合 計
	シルバー人材センター事業									
	就業機会 提供事業	就業機会 確保事業	企画提案方式事業 (ホームページ制作)	指定管理受託事業		チップリサイクル 事業	計			
				真道山管理 受託事業						
車両運搬具除去損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	△ 1,360,000	0	0	0	△ 123,000	△ 1,483,000	0	0	△ 1,483,000
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	7,524,801	14,830,285	0	22,355,086
一般正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	6,041,801	14,830,285	0	20,872,086
Ⅱ 指定正味財産増減の部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	6,041,801	14,830,285	0	20,872,086

令和8年度資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

借入れの予定		☒	あり	☐	なし
事業 番号	借入先	金額		使途	
公1	広島銀行江田島支店	10,000,000円		会員に対する配分金等の支払いに充てる資金として、記載金額を限度として、必要に応じて借入する。	

(2) 設備投資の見込について

設備投資の予定		☐	あり	☒	なし
事業 番号	設備投資の内容	支出又は収入の 予定額		資金調達方法 又は取得資金の使途	



公益社団法人

江田島市シルバー人材センター

(江田島市シルバーワークプラザ内)

〒737-2122 江田島市江田島町中央一丁目15番15号

TEL (0823) 42-5211 FAX (0823) 42-5051

大 柿 支 所

〒737-2213 江田島市大柿町大原1118番地の2

TEL・FAX (0823) 57-3191